末日聖徒イエス・キリスト教会・２０１０年３月号

リアホナ

第８回 国際芸術コンテストの作品，30ページ

あなたの教育，職業，そして主の計画，40ページ

サルのわなに気をつけて，48ページ

敬虔（けいけん）さはわたしから始まる，60ページ

2010年3月20日発行（毎月1回20日発行）第32巻第3号　昭和42年12月18日第3種郵便物認可　ISSN 1344-8595

「水辺の信仰」（出エジプト２：３－４）
アン・マリー・オボーン画

「しかし，〔母親は〕もう〔モーセを〕隠しきれなくなったので，パピルスで編んだかごを取り，それにアスファルトと樹脂とを塗って，子をその中に入れ，これをナイル川の岸の葦の中においた。

その姉は，彼がどうされるかを知ろうと，遠く離れて立っていた。」（出エジプト２：３－４）

第８回国際美術コンテストの厚意により掲載

リアホナ2010年3月号

30

メッセージ

4 **大管長会メッセージ――真の勇気**
ヘンリー・B・アイリング管長

8 **家庭訪問メッセージ――個人の聖文研究を通して父なる神とイエス・キリストを信じる信仰を強める**

特　集

16 **主は確かに守ってくださいました**
ケビン・D・キャスパー
炎上した船から海に飛び降りたわたしたちにできたのは，祈ることだけでした。

表紙
表紙――「子供たちを光と真理の中で育てる」
ゲイ・リン・リベイラ画。
裏表紙――「変わらない進路」
ジョン・ヒラマン・サリーネ

18 **主の手に守られて**
混乱した時代の中にあっても，教会は発展し，わたしたちは平安を得られます。

30 **神の偉大な業を思い起こす――第８回国際美術コンテスト**
ヘザー・L・ストック
44か国の芸術家による色と形の「証(あかし)会」

シリーズ

9 **キリストについて語る――福音の光を見いだす**
ユリア・ファレス

10 **小さな，簡単なこと**

13 **教会での奉仕――神が受け入れてくださる奉仕**
デビッド・E・レスイア長老

14 **わたしたちが信じていること――聖霊は真理を証してくださる**

26 **福音クラシック――断食の律法**
ロバート・L・シンプソン長老

36 **末日聖徒の声**

74 **教会のニュース**

80 **また会う日まで――理想的な父親の姿**
アントニオ・ペルーソ

ヤングアダルト

40 **わたしたちに対する指導者の言葉 ―― 肉の腕に頼ることなく**
ラッセル・M・ネルソン長老

42 **生活の中の福音 ―― うまくいきそうにないとき**
リン・シ-チア

43 **なぜ断食献金を納めるのでしょう**

青少年

44 **そこが知りたい**

46 **わたしはこうして知りました ―― 正しい教会を探し求める**
ロベルト・ピネェイロ・ローシャ

48 **クンブカに捕らえられる**
マルコス・A・アイドカイティス長老
サタンのわなは魅力的かもしれませんが，その末路はひどいものです。

52 **ポスター―― 正しい道にとどまりなさい**

53 **わたしたちのスペース**

54 **ディフェンス**
フリドリック・ラブン・グドムンソン
いちばん厳しい攻撃はフィールドではなく，サイドラインから来ました。

56 **いじめっ子の親友になる**
ダグラス・M・ブラウン
転校したばかりのわたしは，いじめっ子のおかげで苦労していました。

こども

58 **どうすればもっと良い友達になれるでしょうか**
ほんとうの友達とはどのような人でしょう

59 **預言者に対するあかし**
セシル・O・サミュエルソン・ジュニア長老
初めてかれを見たとき，かれが神の預言者であると知ることができました。

60 **敬虔についての教え**
トーマス・S・モンソン大管長
モンソン大管長は子供のころ初等協会が敬虔になるように助けました。

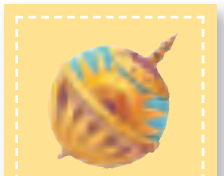
62 **テンプルスクウェアの見学 ―― 中央初等協会会長にお会いしました**
アンナ・カルプ

64 **わたしたちのページ**

66 **リンゼーに　あたえられた　しんけんの　しゅくふく**
ミルナ・ホイト
リンゼーは　しゅじゅつの　前に　やすらかな気もちに　なれるでしょうか。

68 **分かち合いの時間 ―― かみは　よげんしゃを通して　語られます。**
サンドラ・タナー，クリスティーナ・フランコ

70 **ちいさな　おともだちへ**



今月号の中に隠れているリアホナを捜しましょう。

リアホナ　2010年3月号
第12巻3号（09283 300）
末日聖徒イエス・キリスト教会公式国際機関誌（日本語版）

大管長会：トーマス・S・モンソン，ヘンリー・B・アイリング，ディーター・F・ウークトドルフ

十二使徒定員会：ボイド・K・パッカー，L・トム・ペリー，ラッセル・M・ネルソン，ダリン・H・オークス，M・ラッセル・バラード，リチャード・G・スコット，ロバート・D・ヘイルズ，ジェフリー・R・ホランド，デビッド・A・ベドナー，クエンティン・L・クック，D・トッド・クリストファーソン，ニール・L・アンダーセン

編集長：スペンサー・J・コンディー
顧問：キース・K・ヒルビッグ，菊地良彦，ポール・B・パイパー

実務運営ディレクター：デビッド・L・フリッシュニクト
編集ディレクター：ビクター・D・ケーブ
編集主任：ラリー・ヒラー
グラフィックスディレクター：アラン・R・ロイボーグ

編集主幹：R・バル・ジョンソン
編集主幹補佐：ジェニファー・L・グリーンウッド，アダム・C・オルソン
共同編集者：ライアン・カー
編集補佐：スーザン・バレット
編集スタッフ：デビッド・A・エドワーズ，マシュー・D・フリットン，ラリーン・ポーター・ガーント，アニー・ジョーンズ，キャリー・カステン，ジェニファー・マディー，メリッサ・メリル，マイケル・R・モリス，サリー・J・オデカーク，ジョシュア・J・パーキー，チャド・E・ファレス，ジャン・ピンボロー，リチャード・M・ロムニー，ドン・L・サール，ジャネット・トーマス，ポール・バンデンバーグ，ジュリー・ワーデル
主任秘書：ローレル・トイスチャー

アートディレクター：スコット・バン・カンペン
制作主幹：ジェーン・アン・ピーターズ
デザイン・制作スタッフ：カリ・R・アロヨ，コレット・ネベカー・オーヌ，ハワード・G・ブラウン，ジュリー・バーデット，トーマス・S・チャイルド，レジナルド・J・クリステンセン，キム・フェンスターマカー，キャスリーン・ハワード，エリック・P・ジョンセン，デニス・カービー，スコット・M・ムーイ，ギニー・J・ニルソン
製版：ジェフ・L・マーティン

印刷ディレクター：クレーグ・K・セドウィック
配送ディレクター：ランディ・J・ベンソン
日本語版翻訳課長：ヘンリー・W・サブストローム

●定期購読は，「『リアホナ』注文用紙」でお申し込みになるか，郵便振替（口座名／末日聖徒イエス・キリスト教会　振込口座番号／00100-6-41512）にて教会管理本部配送センターへご送金いただければ，直接郵送いたします。●『リアホナ』のお申し込み・配送についてのお問い合わせ……〒133-0057 東京都江戸川区西小岩 5-8-6 ／末日聖徒イエス・キリスト教会　管理本部配送センター　電話：03-5668-3391
発行所　末日聖徒イエス・キリスト教会
〒106-0047 東京都港区南麻布 5-10-30
電話　03-3440-2351
定　価　年間予約／海外予約　1,800円（送料共）
半年予約　1,200円（送料共）
普通号／大会号　200円

『リアホナ』へのご投稿およびご質問は下記の連絡先にお送りください。
Rm. 2420, 50 E. North Temple St.,
Salt Lake City, UT 84150-0024, USA
電子メール：liahona@ldschurch.org

『リアホナ』は，www.liahona.lds.org に様々な言語で掲載されています。『リアホナ』（モルモン書に出てくる言葉。「羅針盤」または「指示器」の意）は，以下の言語で出版されています。
アルバニア語，アルメニア語，ビスラマ語，ブルガリア語，カンボジア語，セブアノ語，中国語，クロアチア語，チェコ語，デンマーク語，オランダ語，英語，エストニア語，フィジー語，フィンランド語，フランス語，ドイツ語，ギリシャ語，ヒンディー語，ハンガリー語，アイスランド語，インドネシア語，イタリア語，日本語，キリバス語，韓国語，ラトビア語，リトアニア語，マダガスカル語，マーシャル語，モンゴル語，ノルウェー語，ポーランド語，ポルトガル語，ルーマニア語，ロシア語，サモア語，シンハラ語，スロベニア語，スペイン語，スウェーデン語，タガログ語，タミル語，テルグ語，タイ語，トンガ語，ウクライナ語，ウルドゥー語，ベトナム語。（発行頻度は言語により異なります。）

©2010 Intellectual Reserve, Inc. 版権所有。印刷：日本

『リアホナ』に掲載されている文章や視覚資料は，教会や家庭において一時的に，また非営利目的に使用する場合は複写することができます。視覚資料に関しては，作品の著作権表示に制限が記されている場合に複写できないことがあります。著作権に関するご質問は，Intellectual Property Office, 50 E. North Temple St, Salt Lake City, UT 84150, USA に郵送するか，電子メール――cor-intellectualproperty@ldschurch.org にご連絡ください。

合衆国とカナダの読者の方へ：
2010年3月号第12巻第3号『リアホナ』（USPS331-480）日本語版（ISSN 1344-8595）は，末日聖徒イエス・キリスト教会（50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150）の月刊誌です。合衆国での購読料は年間10ドル，カナダでは12ドル（税別）です（送料込み：定期刊行物郵送料はソルトレーク・シティーで納められています。）住所変更は60日前にご連絡ください。最近の号の宛名ラベルを同封し，新・旧発送先を明記してください。合衆国とカナダでの購読申し込みは，下記のソルトレーク配送センターにお送りください。購読に関するお問い合わせ：1-800-537-5971。クレジットカード（ビザ，マスターカード，アメリカンエキスプレス）でのご注文は電話で承ります。（カナダ郵便情報：出版承諾番号 40017431）

郵便局長殿：住所変更がございましたらお知らせください。連絡先：Salt Lake Distribution Center, Church Magazines, PO Box 26368, Salt Lake City, UT 84126-0368

インターネットで得られる追加情報

Liahona.lds.org（英語）

30－35ページに**第8回国際美術コンテスト**の作品が数点紹介されています。すべての作品を見るには www.ArtExhibit.lds.org にアクセスしてください。

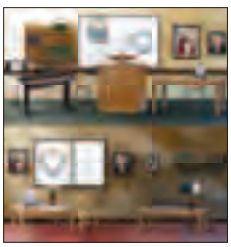
ヤングアダルト

「肉の腕に頼ることなく」（40ページ参照）は，ラッセル・M・ネルソン長老が2009年4月にブリガム・ヤング大学の卒業式で話した説教を基にしています。英語で**全文を読むには** http://speeches.byu.edu にアクセスしてください。

青　少　年

あなたはどのような友達ですか。その答えが知りたければ，www.liahona.lds.org〔英語〕にアクセスして対話形式のクイズに答えてください。

こ　ど　も



物語（ものがたり）「ミゲルの　あたらしい　しょとうきょうかい」から**活動（かつどう）を行（おこな）います**（70ページ）。www.liahona.lds.org にアクセスして初等協会（しょとうきょうかい）の二（ふた）つのクラスの違（ちが）いをすべて見（み）つけてください。

日本語で閲覧するには

インターネットから
日本語の教会資料を見つけるには
www.languages.lds.org に
アクセスしてください。

フォトイラストレーション／クレーグ・ダイモンド

神はジョセフ・スミスが
務めを果たすときに
勇気をお与えになりました。
同じように,
神はわたしたちが
人生でどのような
出来事に直面しても,
恐れを払いのけるのに
十分すぎるほどの
助けと,勇気を
与えてくださっています。

大管長会第一顧問
ヘンリー・B・
アイリング管長

真の勇気

現世の目的の一つは，勇気を奮い起こしてでも神の戒めを守ることを神に証明することです。わたしたちは霊界でその試験に合格しました。しかし天の軍勢の３分の１は「落第する危険性のある試験を死すべき世において受ける」という計画に反対しました。

わたしたちは生まれる前から，父なる神と御子イエス・キリストを直接知っていました。教え励ましてくださる御二方を見て，その声を聞くことができました。しかしこの世に来たわたしたちの記憶は幕によって遮られています。偽りの父であるサタンは有利な立場にあります。なぜなら，人は信仰の目を通して自分が何者かを理解しなければならず，そのうえ，肉体を持つがゆえに俗世の誘惑や肉体の弱さにさらされるからです。

わたしたちにはこの世で勇気を与えてくれる大きな助けがあります。その最たるものはイエス・キリストの贖(あがな)いです。主が成し遂げられた事柄により，罪はバプテスマの水によって洗い流されます。信仰と悔いる心をもって聖餐(せいさん)を受けるときに，その祝福を新たにすることができます。

もう一つの助けは霊的な賜物(たまもの)です。わたしたちは生まれながらにキリストの御霊(みたま)を受けています。キリストの御霊はわたしたちの目の前にある選択が永遠の命につながるものであるときに，それと気づかせてくれます。また，聖霊を伴侶(はんりょ)として読むとき，聖文は確かな指針となります。

聖霊によりわたしたちは，かつて天の御父の前にいたときのように，また将来御父の前に戻ったときのように，はっきりと自信をもって，祈りの中で感謝を表したり，助けを求めたりできます。そのような神との交わりが，心の恐れを払い去り，天の御父とイエス・キリストに対する信仰と愛を築いてくれるのです。

聖なる神権は務めを果たす勇気を与えてくれます。神権の儀式のときに，わたしたちは神の子供たちに仕える力と，悪の影響を退ける力を受けます。奉仕の業に召されるとき，わたしたちは神から次のような約束を受けます。「そして，あなたがたを受け入れる者がだれであろうと，わたしもそこにいるであろう。わたしはあなたがたに先立って行こう。わたしはあなたがたの右におり，また左にいる。わたしの御霊はあなたがたの心の中にある。また，わたしの天使たちはあなたがたの周囲にいて，あなたがたを支えるであろう。」（教義と聖約 84：88）

預言者ジョセフ・スミスは，その務めを果たすに当たり，当然のことながら恐れを感じました。しかし神は

ジョセフに勇気をお与えになり，主の模範についての，このような力強い言葉を授けられたのです。

「また，たとえあなたが穴の中に投げ込まれたり，殺人者の手に渡されたりして，死刑の宣告が下されても，たとえあなたが深みに投げ込まれても，たとえ寄せて来る大波があなたを巻き込もうとしても，たとえ暴風があなたの敵となっても，たとえ天が暗黒を集め，すべての元素が結束して道をふさいでも，また何にも増して，たとえ地獄の入り口が大口を開けてあなたをのみ込もうとしても，息子よ，あなたはこのことを知りなさい。すなわち，これらのことはすべて，あなたに経験を与え，あなたの益となるであろう。

人の子はこれらすべての下に身を落とした。あなたは人の子よりも大いなる者であろうか。」（教義と聖約 122：7－8）

神はわたしたちが人生でどのようなことに出合っても，恐れを払いのけるのに十分すぎる助けと，勇気を与えてくださいました。わたしたちが助けを求めるならば，神はわたしたちをわたしたちが願い求めている永遠の命に向けて引き上げてくださいます。■

このメッセージから教えるためのアイデア

「偉大な教師であるイエス・キリストは，自らお教えになった原則を人々が深く考え，応用することを奨励するために，しばしば質問を投げかけておられる。……イエスの質問は人々を深く考えさせ，内省させ，決意に導くものとなった。」（『教師，その大いなる召し』68） このメッセージが教えている真理を理解し応用できるような質問を幾つか考えて，問いかけましょう。例えばこのように尋ねることができます。「あなたが恐れを払いのけ，勇気を得られるように，神はどのような助けを与えておられますか。」 あるいは「神はどのような方法であなたが恐れに打ち勝てるように助けてこられましたか。」 よく考えてから答えるよう勧めます。

青 少 年

完全な人はいません

シャウナ・スコービー

わたしはずっと，ニーファイのようになりたいと思ってきました。絶対的に従順で，この上なく忠実で，霊性の高い人です。わたしにとってニーファイは善についての至高の模範でした。成長して彼のようになりたい，あるいはせめて彼の優れた点を少しでも身に付けていきたいという思いを何にも増して強く心に抱いていました。

ある日わたしは，自分は不十分であるという思いから心が少し動揺していました。大きな夢と多くの目標があるにもかかわらず，何もできていないと感じていたのです。落胆し，涙を流しながら，その気持ちを父に打ち明けました。父はすぐに立ち上がると本棚へ行き，モルモン書を取り出しました。無言のまま，第二ニーファイ第 4 章を開いて，17 節を読み始めました。

その力強い言葉を聞いているうちに，まるで電気が走るように，体中に寒けを覚えました。「おお，わたしは何と惨めな人間なのだろう。」 懸命に考えました。わたしの英雄であり模範であるニーファイがなぜ自分を「惨め」と言うのでしょうか。もしニーファイが惨めだとしたら，わたしはどうなるのでしょう。

父が 28 節を読んだとき，電気が走りました。「目覚めよ，わたしの霊よ。もはや罪の中でしおれるな。」 心を覆っていた黒い雲が晴れ，真っ青な空と輝

こ ど も

ゆうきを　くれる　たまもの

アイリングかんちょうは　ゆうきをくれる　たまものについて　話(はな)して　います。 下(した)の　せいくを　読(よ)んでから，空(あ)いている　ばしょに　そのたまものを　書(か)いてください。 それから　右(みぎ)ページの絵(え)と　たまものを線(せん)でつないでみましょう。 そのたまものが　どのように　ゆうきをくれるか　かぞくと　話(はな)し合(あ)ってください。

1. 使徒(しと) 22：16 _____

2. 2 ニーファイ 4：15 _____

3. 教義(きょうぎ)と聖約(せいやく) 59：8－9 _____

4. 2 ニーファイ 32：5；ヨハネ 14：26－27 _____

5. 1 テサロニケ 5：17 _____

く太陽のぬくもりと光がさしてきたように感じました。この聖句がわたしの心を照らした様子を言葉に表すことはできません。これほどの希望と霊感と喜びで心を満たしてくれた聖文はほかにありませんでした。

ニーファイは 30 節で，わたしの考えていたことをずばりと，また力強く語っています。「わたしは……まことに，わたしの神であり，わたしの救いの岩であるあなたを喜びます。」 この聖句は主の深い憐れみと愛に対して平安と感謝の気持ちをもたらしてくれました。

父はモルモン書を閉じると，この箇所はニーファイの詩篇と呼ばれることがあると説明してくれました。それから，地上で最も偉大な人たちでさえも不完全であって，彼らも自分の不完全さを認めているに違いないこと，もしそうでなければ高慢なのであり，実際には偉大な人物でないことを優しく教えてくれました。

ようやく分かりました。弱点があるからといって，それはニーファイのようになれないという意味ではないのです。自分の弱点を認めることによってわたしは少しニーファイに近づいたのです。ニーファイは従順で，忠実でした。しかも，謙虚であり，自分の欠点を進んで認めたからこそ，偉大だったのです。

それ以来，わたしはニーファイのこれらの言葉を大切にしてきました。読む度に，最初に読んだときと同じ感動と霊感を感じます。これらの聖句は，わたしが神の娘であって，自分が考えている以上のことができると告げてくれます。忠実であって，前を向いて歩んでいれば，必ず大きな祝福が用意されています。

ニーファイはまさにわたしの考えていたことを言ってくれました。「まことに，わたしの神であり，わたしの救いの岩であるあなたを喜びます。」

「金版に記録する「ニーファイ」ボール・マン画。絵：マット・スミス

個人の聖文研究を通して父なる神とイエス・キリストを信じる信仰を強める

以下の聖句や言葉，または必要に応じて，訪問先の姉妹たちに祝福をもたらす原則を教えてください。その教義について証してください。また，訪問先の姉妹たちに，感じたことや学んだことを分かち合うように勧めてください。

「新婚のころ，……昼食会に招かれました。モルモン書か教会歴史に関する短い本を読み終えたワード扶助協会の姉妹たちが招待されるのです。当時，真剣に聖文を読んでいなかったわたしは，簡単で時間のかからない短い歴史の本を読んで昼食会に出席することにしました。食事をしていたとき，心に強く感じるものがありました。歴史の本はすばらしい本でしたが，わたしはモルモン書を読むべきだったのです。聖霊が聖文を読む習慣を変えるように促してくださいました。わたしはその日からモルモン書を読み始め，以来一日も欠かしたことはありません。……毎日の聖文研究を始めたおかげで，天の御父とその御子イエス・キリストについて，そして御二方のようになるには何をしなければならないかを学びました。……

……女性は皆，家庭において福音の教義の教師となることができます。そして教会の姉妹は，指導者や教師となるために福音の知識が必要です。毎日の聖文研究が習慣となっていない人は，今から始めて，この世と永遠における皆さんの責任に備えられるよう学び続けてください。」[1]

中央扶助協会会長　ジュリー・B・ベック

「聖文の勉強は，わたしたち自身の証と家族一人一人の証を強めます。今日の子供たちが育つ環境には，『正しい事柄を捨てて，この世の楽しみを追い求めなさい』という声があふれています。イエス・キリストの福音に基づく堅固な土台や，真理への証，義にかなった生活をするという決意がなければ，子供たちはそういった声に影響されてしまいます。子供たちを強め，守るのはわたしたちの責任です。」[2]

トーマス・S・モンソン大管長

「姉妹たちも聖文に精通していただきたいと思っています。……自分自身の福利のために，また自分の子供や影響が及ぶすべての人を教えるために，天の御父の永遠の真理を身に付けておく必要があります。」[3]

「わたしたちの家庭が聖文に詳しい姉妹たちによって祝福を受けることを願っています。既婚でも独身でも，若くても高齢でも，夫を亡くしていても家族と暮らしていても……聖文に精通してください。人を見下げるためにではなく，高めるためにです。」[4]

スペンサー・W・キンボール大管長（1895－1985年）

家庭訪問をする際の助け

訪問している間，質問に答え，理解したことを分かち合うために聖文を使うようにします。聖文研究によってどのように信仰が強められてきたかについて証してください。訪問先の姉妹に，聖文研究によって家庭や家族がどのように強められてきたか話してもらいましょう。

個人的な備え

ヨハネ5：39
2テモテ3：14－17
2ニーファイ9：50－51；31：20；32：3－5
教義と聖約138：1－11

注

1. ジュリー・B・ベック「わたしは聖文に喜びを感じる」『リアホナ』2004年5月号，107－109
2. トーマス・S・モンソン「あなたを導く3つの目標」『リアホナ』2007年11月号，118
3. スペンサー・W・キンボール「女性の特権と責任」『聖徒の道』1979年2月号，147
4. スペンサー・W・キンボール「義なる女性の役割」『聖徒の道』1980年3月号，141

フォトイラストレーション／マシュー・ライアー

福音の光を見いだす

ユリア・ファレス

わたしは末日聖徒イエス・キリスト教会の会員になるまで目標を持っていなかったわけではありません。けれども，生活にはっきりとした方向性がなかったのは確かです。どこへ向かっているのか分からず，暗闇の中を歩いているように感じることが時々ありました。

ロシアのサンクトペテルブルクに住む 19 歳の女の子がほとんどそうであるように，わたしもいつか結婚し，子供を産み，いつまでも幸せに暮らすことを望んでいました。でもどうすればその目標を達成できるのか，特に，いつまでも幸せに暮らす方法については分かりませんでした。

しかし天の御父は御存じでした。ほんとうの幸せをつかむには，御父と御子を中心として生活する必要があることを御父は御存じでした。どのようにすればそのようにできるかが分かり始めたのは 20 歳の誕生日を迎える少し前でした。戒めを守ることによって幸せを見つける方法を宣教師がわたしたち家族に教えてくれたのです。

宣教師に出会って間もなく，どうすればよいのかが分かりました。人生の目標を成し遂げたければ，バプテスマを受けてイエス・キリストの教会の会員になる必要があることを祈りによって知りました。

バプテスマを受けると，一部の友達や家族が冷たい目で見るようになりました。天の御父の計画に従うというこの選択がわたしにとってとても大切だったことを，彼らは理解できなかったのです。それでもわたしは幸せでした。心穏やかにこれらの試練を乗り切れるよう，天のお父様から慰めを受けていたからです。

21 歳の誕生日を迎えるころには，福音が真実であることを証したい，戒めに従って生活する決意をしたことによってどのように人生が変わったかを人に伝えたいと思う気持ちが強くなっていました。こうして宣教師になりました。福音を第一にすることを決意してからわたしの生活に起きたことを人々に分かち合う度に，すばらしい気持ちを味わいました。

そのとき以来，多くの祝福を受けてきました。8 年前には神殿で結婚するという目標を果たしました。結婚しただけでなく，夫と永遠に結び固められました。

これまでの数年間に，母親になるという目標も達成できました。3 人のすばらしい息子に恵まれています。

少し前に，神殿のオープンハウスに家族で出かける機会がありました。神殿内を歩いていたとき，4 歳の息子がわたしを見てこう言いました。「お母さんは神殿でお父さんと結婚したから，ぼくたち家族は永遠に一緒なんだよね。」

これまでの 10 年を振り返ると，祝福されてきたことを実感して謙遜になります。わたしが「いつまでも幸せに暮らす」という目標に近づきつつあるのは，天の御父とイエス・キリストに向けて生き方を変えたからです。御二方を中心にして生活しているかぎり，目標を達成できることを知っています。天の御父と救い主はわたしたちを愛し，助けたいと思っておられることを知っています。■

イエス・キリストがどのようにしてあなたの人生に触れてくださったかについて，あなたの経験を紹介してください。救い主の務めや使命に関連した，福音に関する経験をお待ちしています。贖い，恵み，癒し，希望，悔い改めなどのテーマが考えられるでしょう。原稿は日本語で 1,500 文字（英語では 500 単語）以内で，件名を“We Talk of Christ”として liahona@ldschurch.org にお送りください。

写真／©iStockphoto.com

小さな，簡単なこと

「小さな，簡単なことによって
大いなることが成し遂げられるのである。」（アルマ 37：6）

子供に教えるための提案

- クラスに入って来る子供一人一人を歓迎します。
- 子供たちをレッスンに参加させます。視覚資料を手に持つ，歌を選ぶ，質問に答える，物語をロールプレーで演じるなどの方法があります。
- 簡単で分かりやすい言葉を使います。
- 手引きを読むのでなく，子供たちに「お話しする」ことができるように，レッスンの内容を十分に頭に入れてください。
- 子供たちはあなたの模範に従うことを忘れてはなりません。子供やほかの人と接するとき，義にかなった模範を示すようにしてください。

右――神殿の写真／マシュー・ライアー。「クリスタス」の写真／マシュー・ライアー
左――フォトイラストレーション／クリスティーナ・スミス。写真／ジョン・ルーク

神殿スポットライト

総　大　会

重要：中央若い女性集会は 3 月 27 日，総大会は 4 月 3，4 の両日に開催されます。

総大会とは何でしょうか。これは教会の世界大会で，毎年 4 月と 10 月の最初の週末に開かれます。教会員は，日曜日の定例集会に出席するのでなく，預言者，預言者の顧問，十二使徒などの教会指導者から勧告を受けるために集まります。

総大会はユタ州ソルトレーク・シティーにおいて開催され，全会員を対象とする 2 時間の部会が 4 回，神権者を対象とする 2 時間の部会が 1 回開かれます。2 万 1,000 名を収容できるカンファレンスセンターで大会に出席する教会員もいますが，ほとんどは放送を通じて参加します。一部の地域では大会の模様を生中継で視聴できます。ほかの地域では生中継の数日後に大会の録画または録音を視聴します。放送の時間と場所については神権指導者に，または www.conference.lds.org で確認してください。

大会終了後，『リアホナ』の 5 月号と 11 月号に掲載される総大会のメッセージを読んで，研究することができます。

12 歳から 18 歳の若い女性，その母親，若い女性の指導者を対象とする教会全体の集会である中央若い女性集会は毎年 3 月に，中央扶助協会集会は毎年 9 月に開かれます。これらの集会の模様は総大会の前週の土曜の夕べに放送されます。

神殿スポットライト

ブラジル・サンパウロ神殿

スペンサー・W・キンボール大管長（1895－1985年）が1978年に奉献したブラジル・サンパウロ神殿は，南アメリカで最初に建てられた神殿です。建築資金の一部は地元の会員たちの献金で賄われましたが，多くの会員は差し出すお金がありませんでした。このため結婚指輪，ブレスレット，メダルのほか，それぞれ大切にしていた物品をささげました。

サンパウロ神殿は一つの尖塔を持つ現代的なデザインです。その基礎部分は，13階の建物をもう一つ上に乗せられるほど頑丈で，事実上どんな地震にもびくともしません。

外壁は，鉄筋コンクリートの表面を（石英と大理石を混ぜたコンクリート製の）人造石で覆っています。形とサイズの異なる400種類のパネル3,000枚が1ミリの透き間もなく，特定の場所にはめ込まれています。

サンパウロ神殿は修繕工事の後，2004年に再奉献されました。そしてそのとき，以前にはなかった天使モロナイ像が尖塔の頂に設置されました。

総大会のメッセージ

「教会の総大会は以下のことを全世界に宣言するものです。すなわち，イエスがキリストであられること，イエスとその御父，わたしたち一人一人の神であり御父である御方が，少年預言者ジョセフ・スミスに御姿を現され，古代の約束が成就したことです。成就した約束とは，復活されたナザレのイエスが御自身の教会をこの地上に回復され，再び『天に上って行かれるのを〔ユダヤの聖徒たちが見た〕のと同じ有様で，またおいでになる』ということです（使徒1：11）。……大会は，イエスが御自身を低くされ，貧しくつましい環境にお生まれになり，悲しみと拒絶，落胆と死に直面されたことにより，わたしたちが破滅から救われ，わたしたちの命が続くようになったこと，『その打たれた傷によって，われわれはいやされた』ということを宣言するものです（イザヤ53：5）。この大会は『そのいつくしみは……絶えることがない』（詩篇136：1）という愛にあふれるメシヤの約束をあらゆる国民，部族，国語の民，民族に告げ知らせます。」

十二使徒定員会
ジェフリー・R・ホランド長老
「またこの地に預言者たちが」
『リアホナ』2006年
11月号，106

歴史のひとこま

初期の扶助協会

1842年イリノイ州ノーブーで，神殿で働く人々に衣服を提供するため少数の女性が裁縫の集いを始めました。しかし，預言者ジョセフ・スミスは，彼女たちの責任は「貧しい人を助けるだけでなく，人を救う」ことであると助言しました。[1] こうして扶助協会が誕生しました。

ジョセフ・スミスは1842年3月17日に扶助協会を正式に組織しました。預言者の妻エマが初代の会長となりました。

姉妹たちは助けを必要としている人のためにすぐさま活動を開始しました。移民して来た人たちを含む新たに到着した入植者の多くが食糧，住まい，衣類をすぐにも必要としていました。また，多くの人が肉体的な苦しみや病気，家族の死という苦難を経験していました。

1842年の夏までに扶助協会は大きな組織に成長し，会員すべてを収容する建物はノーブーにはありませんでした。そこで神殿の近くの森で集会を開くことになりました。1842年から1843年にかけての冬の間は集会を中止しましたが，そんなときにも家庭訪問の前身である「必需物資調達委員会」の姉妹たちは互いに訪問し合いました。

注

1. ジョセフ・スミス，*History of the Church*，第5巻，25

語り継がれる偉大な生涯

ジェームズ・E・タルメージ(1862–1933年)

ジェームズ・エドワード・タルメージが13歳のとき，家族は故国イングランドを離れ，ユタ州プロボを定住の地としました。

聡明で知識欲旺盛だったジェームズは17歳のときすでに，ユタ州プロボのブリガム・ヤングアカデミーの非常勤講師として働いていました。その後も学究の道を歩み続け，ペンシルベニア州のリーハイ大学とメリーランド州ボルチモアのジョンズ・ホプキンス大学で化学と地質学を専攻しました。多くの著名な学会に所属していたことで，重要な人物や出版社との交流を得，また当時の末日聖徒が直面していた多くの偏見と闘ううえで役立ちました。

1888年，ジェームズはメアリー・メイ・ブースと結婚して8人の子供に恵まれ，1894年から1897年までソルトレーク・シティーのデゼレト大学（現在のユタ大学）の学長を務めました。そのころ，当時人気のあった新型のチェーン式自転車を買い求め，よく乗り回していました。ある晩彼は，夕食に1時間遅れて家に帰って来ました。あざをたくさん作り，泥だらけで血も出ていました。家の近くには溝があって，人が渡れるように板を1枚置いただけの橋がありました。いつもなら自転車を降り，歩いて渡っていたのですが，その日は自転車に乗ったまま渡れそうだと思ったのです。何度も挑戦しては失敗しましたが，ついに自転車でその橋を渡れるようになりました。

下――1921年の十二使徒定員会。後列左から二人目がタルメージ長老。

タルメージ長老は説教者としても優れていました。有名な『信仰箇条の研究』（The Articles of Faith）をはじめとする何冊かの書物は彼の説教やレッスンが題材となっています。1911年，十二使徒定員会に召される前に，大管長会はタルメージ長老に救い主の生涯と働きについて執筆するよう要請しました。後にソルトレーク神殿の一室が用意され，タルメージ長老はそこで執筆に専念しました。700ページに及ぶ『キリスト・イエス』は1915年に刊行され，その後も版が重ねられています。■

「エマ・スミス」ロバート・T・バレット画，複写は禁じられています。本の写真――教会歴史図書館の厚意により掲載

地域七十人
北アメリカ南西地域
デビッド・E・レスイア長老

神が受け入れてくださる奉仕

彼はメルキゼデク神権の面接を受けるため，フィリピンのとある小さな教室に入って来ました。何歳なのか知りませんでしたが，支部では彼より年上の会員たちからも *タタイ*（お父さん）と呼ばれていました。

英語が分かるかどうか尋ねると，彼は優しい笑顔を見せて，慎重な話し方で「はい，分かります」と答えました。

面接が終わってから，神権を受けられない理由となるようなことが何かありますかと尋ねました。彼は少し考えてから，「たぶん，神権を受けるべきではないと思います」と言いました。

わたしは戸惑いを覚えながら尋ねました。「どういうことですか。」

「わたしには歯が１本しかありません。神権を受けるような顔立ちではないと思うのです。わたしに神権を与えられないとおっしゃっても大丈夫ですよ。」

わたしはいすに座ったまましばらく彼の言葉について考えていると，涙が込み上げてきました。そして，手を彼の手に重ねて言いました。「すばらしい神権者で髪を失っている人をたくさん見てきました。でも，あなたにはふさふさとした黒髪があるではありませんか。目や耳が片方しかない神権者もいますが，あなたには目も耳も両方そろっているではありませんか。」

それから一人の親しい神権者のことを話しました。彼は癌で片腕を失っていました。その兄弟が我が家で祈りをささげ，わたしの妻と子供たちが祝福されるように天父に願い求めてくれたとき，わたしは彼が主の偉大な僕であることが分かりました。この友人が１本しかない手を，死が迫っている幼い少女の頭に置いたとき，わたしは神権の力を感じました。わたしはそのことをタタイに話しました。

この年配のフィリピン人は笑みを浮かべて言いました。「わたしは，わたしの奉仕も神様に受け入れていただきたいと望んでいます。」

わたしたちは皆，何かしら欠点を持っています。新しい召しを告げられるとき，自分はふさわしくないという思いに駆られることを皆が知っています。けれども神は最もふつつかな聖徒の差し出す最も素朴なささげ物を受け入れてくださいます。そして，わたしたちは一人一人が良い影響を与えることができます。恥ずかしく思う必要はありません。自分にできる最善の努力を主に差し出せばよいのです。すると主はわたしたちを祝福し，称賛し，さらに驚くべき方法でわたしたちを全き者としてくださいます。■

主の用向きを受ける

「皆さんの中には，生まれつき内気だとか，力不足だからという理由で，召しを受けることができないと思っている人もいるでしょう。忘れないでください，この業は皆さんやわたしだけのものではありません。主の業なのです。わたしたちは主の用向きをもって働くときには，主の助けを受ける特権があります。」

トーマス・S・モンソン大管長
「召しの義務」『リアホナ』1996 年 7 月号，52

あなたの召しを尊んで大いなるものとする

教会の召しを尊んで大いなるものとするならば，神はわたしたちの奉仕を確かに受け入れてくださいます。大管長会で顧問を務めたマリオン・G・ロムニー管長（1897－1988 年）は召しを尊んで大いなるものとするために，次の事柄を実行する必要があると語りました。

- 召しを尊んで大いなるものとする動機と望みを持つ。
- 永遠の命の言葉を調べ，深く考える。
- 召しについて祈る。
- 福音に従って生活する。
- 召された仕事を勤勉に果たす。

マリオン・G・ロムニー
「神権の召しを全力を尽くして遂行すること」
『聖徒の道』1973 年 12 月号，568－571 から

聖霊は真理を証してくださる

聖霊は神会の第3の御方です。聖霊は霊の御方であって，骨肉の体は持っておられません（教義と聖約130：22参照）。聖霊は，御霊，聖なる御霊，神の御霊，主の御霊，あるいは慰め主と呼ばれることがあります。聖霊は天の御父とイエス・キリストと完全に一致して働かれます。[1]

霊の御方である聖霊は，一時に一つの場所しか占めることはできませんが，同時にあらゆる場所に影響を及ぼすことがおできになります。[2]

ジョセフ・フィールディング・スミス大管長（1876－1972年）はこのように教えました。「聖霊によって真理は体の骨髄にしみ込み，忘れ去ることができないものとなる。」[3]

わたしたちは悔い改めてバプテスマを受け，聖霊を受けることによって聖められます。聖めとは，罪から解放される過程を言います。つまり，イエス・キリストの贖いを通して純粋になり，清く，聖なる者となることです（モーセ6：59－60参照）。わたしたちは心を神に従わせるとき，聖められます（ヒラマン3：35参照）。

「さて，わたしニーファイは，父が……神の御子を信じる信仰により授かった聖霊の力によって語ったことについて，父の言葉をすべて聞いた後，わたしニーファイもまた，聖霊の力によってこのようなことを見聞きし，また知りたいと思った。聖霊とは，……およそ神を熱心に求めるすべての人に神が与えられる賜物である。」（1ニーファイ10：17）

1. 聖霊は「御父と御子について証をされ」ます（2ニーファイ31：18）。聖霊の力によらなければ，父なる神と御子イエス・キリストの確かな証を持つことはできません。[4]

6. わたしたちは聖霊を通して御霊の賜物を享受します。御霊の賜物はわたしたちの生活を祝福し，わたしたちが愛し，仕える人々の生活に祝福をもたらします。（1コリント12：1－12；モロナイ10：8－18；教義と聖約46：11－33参照）

フォトイラストレーション／クレーグ・ダイモンド、デビッド・ストーカー、ウェルデン・C・アンダーセン
デレク・イスラエルセン、マシュー・ライアー、クリスティーナ・スミス
ニーファイの絵／ジェリー・トンプソン、「アダムとエバ」／ロニー・クラーク画

2. 聖霊は真理を証されます。わたしたちは聖霊の力によって「すべてのことの真理を知る」のです（モロナイ 10：5）。

3. 聖霊はわたしたちにすべてのことを教え，主と主の福音について学んだことをすべて思い起こさせてくださいます（ヨハネ 14：26 参照）。

4. 聖霊は「〔わたしたちが〕なすべきことをすべて〔わたしたちに〕示される」でしょう（2 ニーファイ 32：5）。聖霊は，わたしたちが何か決断しなければならないときに導きを与え，また肉体的，霊的な危険から守ってくださいます。

5. 永遠の命の言葉に飢え渇き，それらの言葉を心に深くしみ込ませるならば，聖霊はいっそう大きな光と理解を得られるようにわたしたちの思いと心を開いてくださるでしょう。[5]

7. 聖霊は，わたしたちを「希望と完全な愛」で満たすことができになるため，慰め主と呼ばれています（モロナイ 8：26）。

8. アダムは，地上で最初にバプテスマと聖霊を受けた人でした（モーセ 6：64 － 66 参照）。

9. わたしたちは悔い改めてバプテスマを受け，確認を受け，さらに神の戒めに従うよう努力するときに，聖霊の力によって聖められます（モーサヤ 4：1 － 3；5：1 － 6 参照）。

「聖霊は常にあなたの伴侶（はんりょ）となり，
あなたの笏（しゃく）は
義と真理の不変の笏となるであろう。
そして，あなたの主権は永遠の主権となり，
それは強いられることなく，
とこしえにいつまでも，
あなたに流れ込むことであろう。」
（教義と聖約 121：45 － 46）

注

1. 『真理を守る』（2004 年）131 － 132；『わたしの福音を宣（の）べ伝えなさい』（2004 年）90 － 91 参照
2. 『福音の原則』（2009 年）32 参照
3. ジョセフ・フィールディング・スミス『救いの教義』ブルース・R・マッコンキー編，全 3 巻，第 1 巻，47
4. 1 コリント 12：3；『真理を守る』131 参照
5. エノス 1：3；『わたしの福音を宣べ伝えなさい』18 参照

主は確かに守ってくださいました

ケビン・D・キャスパー

1994年6月7日のことです。フィリピンの東サマルで行われたゾーン大会が終わり,わたしはほかの5人の宣教師と一緒にフェリーに乗って任地へ戻る途中でした。湿気を含んだ夜の空気は重くよどんでいます。2階の船室の簡易ベッドに旅行バッグを置いてから,わたしたち4人は室内の暑さを避けて,正面デッキへ出てみました。一方,ダンフォード長老とバーマデス長老は船室に残り眠ってしまいました。

カーン長老とくつろいで話をしていると,右舷(うげん)方向から大きな爆発音が聞こえました。突然,エンジンルームの燃料に引火した炎が,船体後部を包み込みました。通路には煙が充満し,続いて停電になったため,慌てふためく乗客は暗闇(くらやみ)の中に取り残されました。

デッキにいたわたしたち4人は身を寄せ合って,冷静にはっきりとした判断が下せるよう,そして御霊(みたま)に導かれるよう祈りました。祈り終えてすぐに,バレンタイン長老は急いで船内に戻り,救命胴衣を探しました。すると船室内で出会ったダンフォード長老が2組の救命胴衣を手渡してくれ,バーマデス長老を探しにその場を去って行きました。その後,バレンタイン長老は暗闇の中で,さらに救命胴衣を2組見つけました。船内は大混乱に陥っていたにもかかわらず,奇跡的にもバレンタイン長老はだれにもじゃまされずに通路を下り,20秒もしないうちにデッキに戻って来たのです。そのときすでに船首は乗客でごった返し,炎がすぐそこまで迫っていました。もう海に飛び込むしかありません。わたしたちは救命胴衣を身に着け,短い祈りをささげてから海中に飛び込みました。バレンタイン長老は後ろで逃げ惑っていた集団に勢いよく押され,10フィート(3メートル)下の海面にたたきつけられましたが,けが一つありませんでした。

船の周辺は炎に明るく照らされています。周りで泣き叫ぶ声が聞こえます。同様に飛び降りた人々がひしめく中で,わたしたち4人は船から少し離れた所で再び身を寄せ合い,燃え盛る3階建ての船から少しでも離れようと泳ぎました。わたしたちは再び祈りをささげ,天の御父が守ってくださったことを感謝し,仲間のダンフォード長老とバーマデス長老を見つけることができるよう助けを求めました。バレンタイン長老は救命胴衣を身に着けた二人を見かけましたが,わたしたちはデッキで彼らを見ませんでした。

炎が燃え尽きると,辺り一面を夜の闇が支配しました。波がうねりながら押し寄せ,救命胴衣を着けていても浮いているのは容易ではありません。

絵/マイケル・T・マルム

わたしたちは再び祈りをささげ，今回は，だれかを助けられるよう導きを求めました。間もなく，二人の女性とその子供たち，そして年配の男性を一人見つけました。全員が沈まないように，わたしたちは交代で支えました。その後，ようやく小さな救命ボートを見つけたので，近くにいた人たちを乗せました。しかし，救命ボートを必要とする人たちがほかにもいるはずだと考え，わたしたちはそのまま海の中に残りました。

30 分ほどすると，風が強まり，雨も降り始めました。すでに高かった波がいっそう高くなってきました。依然として，二人の長老がどうなったか確認できませんでしたが，嵐のせいで救援活動が中断するだろうということは分かりました。そこでカーン長老が代表して，嵐が静まり，ほかの長老たちが守られるよう祈りをささげました。すると数分もしないうちに，嵐は収まったのです。

目の当たりにした光景に畏敬の念を覚えながら，わたしたちは待ち続けました。するとカーン長老を呼ぶダンフォード長老の大きな声が聞こえました。わたしたちも大声を上げて，彼らに向かって泳ぎました。ダンフォード長老とバーマデス長老の二人は，船窓から外に出て，何とかフェリーから飛び降りることができたのです。背中には，救命胴衣のない二人の女性がしがみついていました。

その場でしばらく一緒に待っていたわたしたちの目に，やがて，ギウアン海岸を出港する漁船の明かりが見えてきました。すぐに 1 隻の船がわたしたちを発見してくれたのですが，ほとんど乗る余地もなかったため，二人の女性だけを乗せ，わたしたちはさらに待ちました。

別の船が見つけて岸へ運んでくれるまで，2 時間，わたしたちは水につかったままでした。わたしたちは 6 月 8 日の早朝に，ギウアンにある宣教師アパートにたどり着きました。その日はわたしの 21 歳の誕生日です。わたしたちは，まだ海中にいる人たちが無事に救出されるよう祈りました。そして，わたしたちが守られたことを改めて天の御父に感謝したのです。

わたしはこの経験を決して忘れません。そして，あのつらい状況にある間中，絶えず守られていると感じていたことを決して忘れないようにしようと思います。主は確かにわたしたちを守ってくださいました。この経験から，主がいつも御自身の子供たちとともにいてくださり，試練の間，必要な平安や助けを与えてくださることについて，わたしはさらに力強い証を得たのです。■

主の手に守られて

神はノアに，
大洪水を起こす
と警告し，
逃れる方法を
義人に示されました。

エジプトにいた
ヨセフには，
やがて飢饉（ききん）が来る
と告げ，
それに備える方法を
教えられました。

当時と同じ神が，
今日（こんにち）も，
御自身の預言者を
通じて話しかけ，
従うなら
平安と安全が
もたらされる
と勧告して
おられます。

「わたしは平安をあなたがたに残して行く。わたしの平安をあなたがたに与える。……あなたがたは心を騒がせるな，またおじけるな。」（ヨハネ 14：27）救い主は 2 階の部屋の神聖な静けさの中で，さらに続けて使徒たちに，彼らが今後迫害や悲しみに遭うであろうと言われました。そしてこうおっしゃいました。「これらのことをあなたがたに話したのは，わたしにあって平安を得るためである。あなたがたは，この世ではなやみがある。しかし，勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝っている。」（ヨハネ 16：33）

主は教義と聖約のはしがきの中で，次のように警告しておられます。「平和が地から取り去られ，悪魔が自分の領域を支配する力を持つ……。」 しかし，救い主は次のような約束も与えてくださいました。「主も聖徒たちを支配する力を持ち，彼らの中で治め……る。」（教義と聖約 1：35 － 36）

終わりの時の混乱について，「人々は気落ちするであろう」と教えられています（教義と聖約 45：26；88：91）。しかし，福音のメッセージは常に平和のメッセージです。それは *世に対する* 平和であり，（状況のいかんによらず）*世から得られる* 平和です。確かに，「勇気を出しなさい」という言葉は気落ちしないようにと教えています。

どの神権時代にも混乱や戦争，恐怖，貧困などが存在します。ですからどの神権時代においても，主は預言者を遣わすことによって悪人に警告し，義人には確信を与え備えさせてこられました。この大いなる最後の神権時代も例外ではありません。ジョセフ・スミスからこれまで連綿と途絶えることなく，預言者，使徒，聖見者，啓示者がいて，わたしたちに導きと勧告を与え続けています。平安と希望をもたらす救い主のメッセージを語ることによって，わたしたちの家庭や心を備えさせ，恐れの代わりに希望を，不安の代わりに平安を抱くことができるように助けてくれるのです。

「預言者たち，祭司たち，王たちが……わたしたちが生きている時代を，喜びに満ちた期待をもって待ち望み，すばらしい喜びに満ちた期待に胸を高鳴らせながら，このわたしたちの時代について歌い，書き記し，預言しました。……わたしたちは，末日の栄光をもたらすために神に選ばれている恵まれた民です。」

ジョセフ・スミス大管長，*History of the Church*，第 4 巻，609 – 610

教会と世界のおもな出来事

次の年表によって，歴史の全体像を再確認することができます。この世が大混乱に陥った時代，また聖徒が激しい迫害に苦しんだ時代にあっても，末日聖徒イエス・キリスト教会は，常に変わらぬ道筋を歩み続けてきました。教会員数は増加し，ステークや神殿は世界中に広がっています。主は今も，御自身が選ばれた僕（しもべ）を通じて絶えず導いてくださるのです。

個人として，あるいは民として，将来どのような問題が待ち受けていようとも，主の声はわたしたちの心に響き渡ります。「幼い子供たちよ，恐れてはならない。あなたがたはわたしのものであり，わたしはすでに世に勝っており，そしてあなたがたは父がわたしに与えてくださった者に属しているからである。」（教義と聖約 50：41）

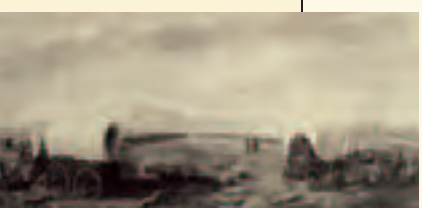
	1830–1839年
教会の出来事	モルモン書（左）を出版する 教会を組織する カートランド神殿（下）を奉献する 最初の伝道部であるイギリス伝道部を組織する 最初の啓示集『戒めの書』（A Book of Commandments）（左下）を刊行する。これらの啓示は後に教義と聖約に収録された
教会員数 **ステーク数** **（10 年ごとの最終データ）**	16,460 3
	1830–1839年
世界の出来事	フランス 7 月革命 イギリス・中国間で第一次アヘン戦争が勃発（ぼっぱつ）する

右端――ジョセフ・スミスとカートランド神殿のイメージ画像／教会歴史図書館の厚意により掲載

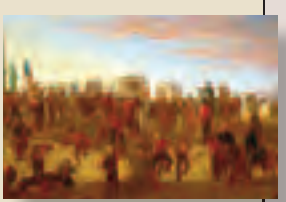
「彼らはこの民を迫害し，滅ぼそうとする度に，わたしたちを高め，彼ら自身の手を弱くし，この民の手と腕を強くしています。教会の敵はわたしたちの人数を減らそうとする度に，逆に増やしています。また，彼らがこの民の信仰と徳をくじこうとするときに，主は弱くなったひざを強めてくださり，神と光と英知に対する民のぐらついた信仰と力を強めてくださいます。神とともに歩むこの民の義と力は，悪魔が破壊しようとすればするほど，増し加えられるのです。」

ブリガム・ヤング大管長，
***Discourses of Brigham Young*，ジョン・A・ウイッツォー選（1954 年），351**

	1840–1849年	1850–1859年	1860–1869年
教会の出来事	「信仰箇条」を初めて出版する 扶助協会を組織する（左） ジョセフ・スミスが殉教する 聖徒が西部へ移動する ブリガム・ヤングが大管長として支持される 最初の日曜学校を組織する	ソルトレーク神殿の鍬入れ 反乱のうわさを聞いたアメリカ連邦政府軍がその鎮圧のためにユタに進軍する デンマークにおいて初めて英語以外の言語のモルモン書を出版する（下）	新しく完成したソルトレークタバナクル（下）において最初の総大会を開催する ユタ州で大陸横断鉄道が完成する 初めて若い女性対象の教会組織が始動する
教会員数	48,160	57,038	88,432
ステーク数 **（10 年ごとの最終データ）**	1	4	9



	1840–1849年	1850–1859年	1860–1869年
世界の出来事	合衆国がメキシコに宣戦布告する ウィーン，ベネチア，ベルリン，ミラノ，ローマ，ワルシャワの各都市で革命が勃発する 「共産党宣言」が刊行される アイルランドのジャガイモ飢饉	クリミア戦争 最初の大西洋横断電信ケーブルが敷設される	アメリカ南北戦争 スペイン９月革命 ロシアの農奴解放 ７週間戦争でオーストリアが敗退する



「皆さんはまったく心配する必要はありません。主が皆さんを心にかけ，祝福してくださるからです。主はその御手を伸ばして，目的を遂げられます。肉の腕はそれを押しとどめることはできません。……わたしたちにただ必要なことは，確実に前進を続ける主の業に遅れを取らないよう，力のかぎり努力を続けることです。そうすれば，主が見守り，守ってくださいます。そしてわたしたちの前に道を備えてくださるのです。」

ジョセフ・フィールディング・スミス大管長，
Conference Report，1905 年 10 月，5 － 6

「神は覆されることも，人手に渡されることもないよう御自身の教会を確立してこられ〔ました。〕 神は生きておられ，また神の民は神と互いに対して誠実であるので，わたしたちは真理が最終的に勝利を得ることについて心配する必要はありません。」

デビッド・O・マッケイ大管長
『歴代大管長の教え ── デビッド・O・マッケイ』22

1870–1879年

若い男性のＭＩＡと
初等協会の組織が始動する

ユタ州で最初の神殿である
セントジョージ神殿（下）を
奉献する

アリゾナ州とコロラド州に
モルモンの入植地を築く

ヤング大管長が死去する

128,386
22

1880–1889年

ジョン・
テーラーが大管長となる

多妻結婚が原因で
教会員に対する迫害が強まる

テーラー大管長が死去。
ウィルフォード・ウッドラフが
大管長となる

183,144
32

1890–1899年

ウッドラフ大管長が
多妻結婚の終結を宣言する声明を
発表する（「公式の宣言ー」参照）

ソルトレーク神殿（下と中央）を
奉献する

ウッドラフ大管長が死去。
ロレンゾ・スノーが大管長になる

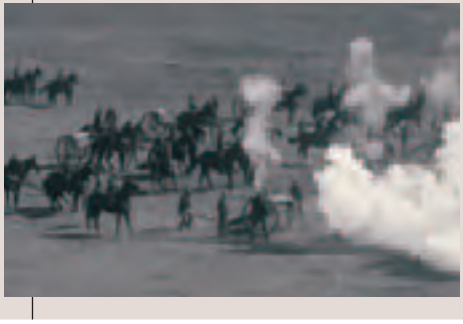
什分の一を
新たに強調する

271,681
40

1870–1879年

普仏（プロイセン・フランス）戦争

パリで暴動



1880–1889年

アイルランドでテロ事件

1890–1899年

日清戦争

米西（アメリカ・スペイン）戦争

南アフリカのボーア戦争

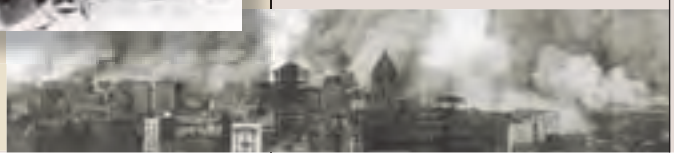
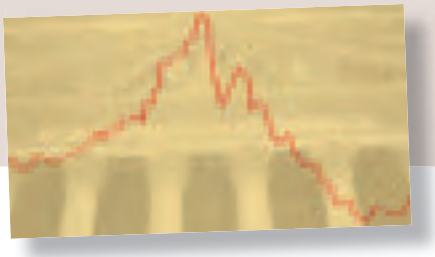
ブリガム・ヤング、開拓者、デンマーク語のモルモン書、戦争のイメージ画像／教会歴史図書館の厚意により掲載。墓地の写真／サマンサ・ブリッジの厚意により掲載

「わたしたちは，預言者や救い主御自身が預言されたとおり，時のしるしを見ています。……教会で，わたしたちは最も劇的な出来事の一部を見聞きしてきました。わたしは証します。皆さんは，主が今日この民の必要にこたえて明らかにしておられることを見ているのです。……

……安全というものは，戦車や銃器，戦闘機や原子爆弾といったもので獲得できるものではありません。安全な場所は一つしか存在しません。安全は全能の神の力の領域の中にあります。安全は，神の戒めを守る人に与えられるもの，神が御自身で定めた経路を通じて語られるときにその御声に耳を傾ける人に与えられるものなのです。」

ハロルド・B・リー大管長 “Closing Remarks,” *Ensign*, 1974 年 1 月号，125

	1900–1909年	1910–1919年	1920–1929年
教会の出来事	 スノー大管長が死去。ジョセフ・F・スミスが大管長となる 十二使徒定員会のリード・スムート（左）が長い論争の末，合衆国の上院議員となる 大管長会がヨーロッパの会員に，自国にとどまり教会を確立するよう要請する 	 第一次世界大戦勃発に先立ち，フランス，ドイツ，スイス，ベルギーから宣教師を引き揚げる 『キリスト・イエス』（下）を出版する スミス大管長が死者の贖いに関する示現を受ける（教義と聖約 138 章参照） スミス大管長が死去。ヒーバーJ・グラントが大管長職を継承する	十二使徒定員会のメルビン・J・バラード長老が福音を宣べ伝える地として南アメリカを奉献する 最初のLDSインスティテュートを設立する タバナクル合唱団（下）が毎週のラジオ放送を始める。この番組は現在に至るまで続いている
教会員数 **ステーク数** **（10 年ごとの最終データ）**	377,279 60	507,961 79	663,652 104

	1900–1909年	1910–1919年	1920–1929年
世界の出来事	日露戦争 1905 年のロシア革命 南イタリアとシチリアを襲った地震で 15 万人が死亡 	トルコ・イタリア戦争 中国で革命 バルカン戦争 第一次世界大戦 1917 年のロシア革命 インフルエンザの世界的流行のため数百万人が死亡	スターリンがソビエト連邦を支配する ドイツとイタリアでヒトラーとムッソリーニの勢力が台頭し始める 合衆国の株式市場が暴落し，世界的な経済恐慌が始まる 

「わたしたちが知っている事柄を知っていて，生きるべき道に沿って生きていれば，悲観論や絶望の入り込む場所も理由もほんとうに存在しません。……

わたしは主の僕として，主の名によって皆さんに約束します。神は常に御自身の民を守り，心にかけてくださいます。これまですべての世代のすべての民が困難を経験してきました。それと同様に，わたしたちも困難に出遭うでしょう。しかし，イエス・キリストの福音に恵まれている皆さんには，あらゆる希望と約束と確信があります。主はその聖徒を守る力をお持ちであって，常にその民のために平和の場所，守りの場所，安全な場所を備えてくださいます。神を信じる信仰を持てば，わたしたち自身のために，そして全人類のために，より良い世界を待ち望むことができるのです。」

ハワード・W・ハンター大管長 “An Anchor to the Souls of Men,” *Ensign*, 1993 年 10 月号, 70

1930–1939年

教会は貧しい会員や失業中の会員を支援するため，
公式に福祉プログラムを導入する（下）

1939 年，ドイツ国内の全宣教師に中立国へ移るよう指示が出る。
その後，ヨーロッパから
全宣教師が引き揚げる

803,528
129

1940–1949年

会員に菜園作りや瓶詰め，
石炭の備蓄を奨励する

グラント大管長が死去。
ジョージ・アルバート・スミスが
後継者となる

第二次世界大戦後，
教会はヨーロッパへ支援物資を送る（下）

福祉が教会の継続的な
プログラムとなる

1,078,671
175

1950–1959年

スミス大管長が死去。
デビッド・O・マッケイが
大管長となる

十二使徒定員会の
エズラ・タフト・ベンソン（下）が
合衆国大統領により
農務長官に選任される

マッケイ大管長が
「すべての会員は宣教師である」と
宣言する

1,616,088
290

1930–1939年

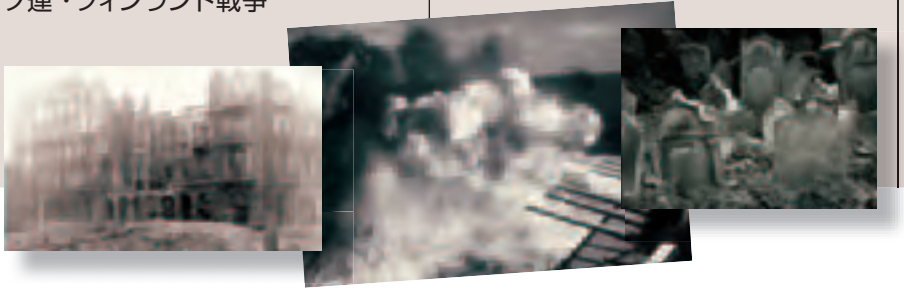
スペイン王政が崩壊する

ムッソリーニが
エチオピアを侵略する

ヒトラーが
オーストリアとポーランドを侵略する

日本が中国を侵略する

ソ連・フィンランド戦争



1940–1949年

第二次世界大戦

ユダヤ人大虐殺で
数百万人が殺害される

原子力兵器が初めて使用される

冷戦が始まる

1950–1959年

朝鮮戦争

水素爆弾が開発される

冷戦が深まる

ベトナム戦争が拡大する

フィデル・カストロが
キューバで実権を握る

初期の聖徒，書物，ドイツにおけるエズラ・タフト・ベンソン，ベルリンのカイゼルホットホテルの廃虚の写真／教会歴史図書館の厚意により掲載
図表，戦争の写真，墓地，ミサイル／©Corbis，デビッド・O・マッケイの絵／©Everett Clark Thorpe，複写は禁じられています

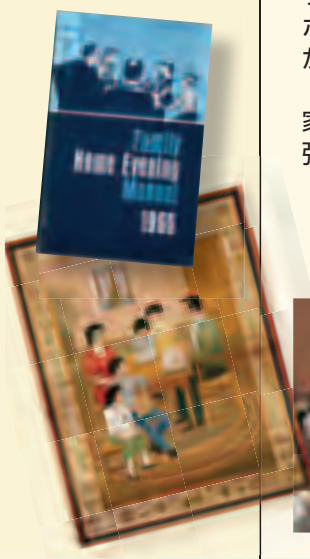
「わたしたちは災害時のために穀物の貯蔵所と倉庫を建設して，生活の必需品を蓄えています。でも最良の貯蔵庫は家族の貯蔵室です。……

わたしたちの民は 75 年間にわたって，災いが降りかかるときのために，生き延びられるだけの準備をするよう勧告され，奨励されてきました。……

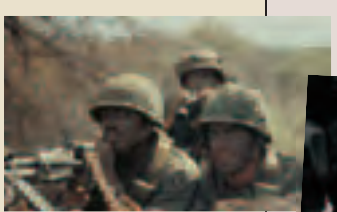
兄弟の皆さん，主の光，福音，戒めに従って歩むならば，主はわたしたちを祝福し，見守り，助けてくださるという信仰をわたしは持っています。」

ゴードン・B・ヒンクレー大管長「備えていれば恐れることはない」『リアホナ』2005 年 11 月号，62

	1960–1969年	1970–1979年	1980–1989年
教会の出来事	ブリガム・ヤング大学で宣教師の正式な語学訓練が始まる ワードティーチングに代わってホームティーチングプログラムが始まる 家庭の夕べプログラムを強調する	マッケイ大管長が死去。ジョセフ・フィールディング・スミスが後継者となる 2 年後にスミス大管長が死去。後任のハロルド・B・リー大管長は任期 1 年半で死去。スペンサー・W・キンボールが大管長となる 七十人第一定員会を組織する 神権がすべてのふさわしい男性会員に与えられるようになる	モルモン書に副題「イエス・キリストについてのもう一つの証」が加わる 七十人第二定員会を設立する キンボール大管長が死去。エズラ・タフト・ベンソンが大管長として支持される
教会員数	2,807,456	4,404,121	7,308,444
ステーク数	496	1,092	1,739
（10 年ごとの最終データ）			



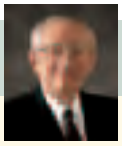
	1960–1969年	1970–1979年	1980–1989年
世界の出来事	ベルリンの壁が設置される キューバのミサイル危機 アラブ・イスラエル 6 日間戦争	アラブ・イスラエル第四次中東戦争 ミュンヘンオリンピックをテロが襲撃 カンボジアで大虐殺	フォークランド戦争 イスラエルがレバノンに侵攻する フィリピンでマルコス政権が転覆する スコットランドのロッカービー上空で航空機が爆破される ベルリンの壁が崩壊 合衆国がパナマに侵攻する



「わたしたちには計り知れないほど大きな祝福が約束されていることを証します。暗雲が立ち込めても，大雨に襲われるとしても，まっすぐに歩み，戒めを守るならば，福音の知識と，天の御父と救い主の愛はわたしたちを慰め，支え，心に喜びをもたらしてくれます。世のいかなるものもわたしたちを打ち負かすことはできません。

愛する兄弟姉妹，恐れてはなりません。元気を出してください。未来は皆さんの信仰と同じく希望に満ちています。」

トーマス・S・モンソン大管長「元気を出しなさい」『リアホナ』2009 年 5 月号，92



1990–1999年

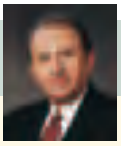
この神権時代に召された宣教師が50 万人に達する

ベンソン大管長が死去。ハワード・W・ハンターが後継者となるが，わずか 9 か月の任期で死去。

ゴードン・B・ヒンクレーを大管長に任命する

神殿建築計画が一気に拡大する

10,752,984
2,542



2000–2009年

非英語圏の教会員数が英語圏の教会員数を超える

ヒンクレー大管長が死去。トーマス・S・モンソンが第 16 代大管長となる

100 万人目の宣教師が召される

カンファレンスセンター（下）を奉献する

130 の神殿が儀式を執行

13,750,651
2,858

1990–1999年

湾岸戦争

ソビエト連邦が解体する

ユーゴ連邦が崩壊。数年にわたり戦争状態が続く

日本で地震が起こり，数千人が死亡する

ルワンダで大量虐殺

2000–2009年

テロリストの攻撃

合衆国と同盟軍がイラクに侵攻する

インド洋の津波で22 万 5,000 人以上が死亡する

世界的な金融危機

家庭のタベの小冊子の写真／教会歴史図書館の厚意により掲載。家庭のタベのテキストの絵／フィリス・ラチ。エズラ・タフト・ベンソンの写真／©Busath.com イリノイ州ノーブー神殿の写真／スコット・G・ウィンタートン。戦争の写真，図表，洪水の写真／©Digital Stock。ブランデンブルク門の写真／©Getty Images

断食の律法

断食の律法は完成へと促す律法です。
わたしたちは断食の律法を生活に取り入れる決意をして初めて，
完成に向かって歩み始めることができるのです。

ロバート・L・シンプソン長老は，1915 年 8 月 8 日にユタ州ソルトレーク・シティーで誕生しました。1942 年 6 月 24 日にアリゾナ州メサ神殿で，ジェレアー・チャンドラー姉妹と結婚し，4 人の子供をもうけました。シンプソン長老が中央幹部として最初に召されたのは 1961 年 9 月 30 日で，ジョン・H・バンデンバーグ管理ビショップの第一顧問に任じられました。その後，十二使徒定員会補助，七十人第一定員会会員として奉仕し，2003 年 4 月 15 日にユタ州セントジョージで 87 歳の生涯を閉じました。以下の記事は 1967 年 10 月の総大会での説教を基に書かれたものです。原文〔英語〕においては，句読点，大文字，段落が標準化されています。さらに小見出しが付加されています。

七十人
ロバート・L・シンプソン長老（1915 － 2003 年）

移り変わりが激しく焦点も定まらない現代社会にあって，悩み多きこの世代の人々に最も軽んじられ，しかしながら彼らにとって最も必要な律法，それは断食の律法です。断食と祈りについては，太古の時代からほぼ同一の役割を果たす行いとして言及されてきました。シナイ山でモーセがしたように（申命 9：9 － 11 参照），アダムの世代も断食して祈りました。……

……救い主が……西半球を訪れられた後，民は「断食と祈りを続け，また祈りをささげ，主の言葉を聞くためにしばしば集ま」るよう命じられました（4 ニーファイ 1：12）。当時の民は完全に心から主の戒めに従いました。彼らの従順は徹底していたので「全地ですべての民の中にまったく争いがなく，イエスの弟子たちの中で数々の大きな奇跡が行われ」ました（4 ニーファイ 1：13）。今日（こんにち）そのような祝福を受けられるなら，喜びに身が打ち震えるのではないでしょうか。

現代における祈りと断食

主の律法はわたしたちの時代に再び確立されました。現代の預言者を通じて……主は次のように言われたのです。「わたしはあなたがたに一つの戒めを与える。あなたがたはこれから先，祈りと断食を続けなければならない。」（教義と聖約 88：76） この直後の聖句で，主は福音を教えることについて述べておられます。主はそれがあたかも祈りと断食がもたらす最大の成果であるかのように語っておられます。主の言葉を読んでみましょう。

「あなたがたに一つの戒めを与える。あなたがたは互いに王国の教義を教え合わなければならない。

熱心に教えなさい。そうすれば，わたしの恵みがあなたがたに伴うであろう。それは，理論において，原則において，教義において，福音の律法において，あなたがたが理解する必要のある神の王国に関するすべてのことにおいて，あなたがたがさらに完全に教えられるためである。」（教義と聖約 88：77 － 78）

だれであれ，御霊（みたま）の導きを受けずして霊的な事柄を教えることができるなどと望んではなり

「息子アルマとモーサヤの息子たちの改心」の一部，デビッド・リン画。教会歴史図書館の厚意により掲載。フォトイラストレーション／マシュー・ライアー

ません。その理由はこうです。「御霊は信仰の祈りによってあなたがたに与えられるであろう。そして，御霊を受けなければ，あなたがたは教えてはならない。

わたしの聖文のすべてが与えられるまで，あなたがたの教えることについてわたしが命じたとおりに，以上のことをすべて守って行うようにしなければならない。

あなたがたは慰め主によって声を上げるとき，わたしがよいと思うままに語り，預言するであろう。

モーサヤの息子たちは「しばしば祈り，また断食もしたので，預言の霊と啓示の霊を受けていた。そして，教えるときには，神の力と権能をもって教えた。」

見よ，慰め主はすべてのことを知っており，父と子のことを証（あかし）するからである。」（教義と聖約 42：14 － 17）

すべての教師への約束

ああ，すべての教師がこの約束の真髄を理解し，御霊を受けるという約束を自分のものにできますように。この約束は真理を教える任に携わる人すべてに与えられているのです。

御霊によって教えることについて，モーサヤの息子たちに勝る好例はありません。モルモン書には彼らがどのようにして成長したかが次のように述べられています。「彼らは正しい理解力を備えた人々であり，また神の言葉を知るために聖文を熱心に調べてきたので，すでに真理を深く知るようになっていた。

それればかりではない。彼らはしばしば祈り，また断食もしたので，預言の霊と啓示の霊を受けていた。そして，教えるときには，神の力と権能をもって教えた。」（アルマ 17：2 － 3）

教会の神権指導者や補助組織指導者の中に，そのような力や確信を得るために，すべてを差し出すことをいとう人がいるでしょうか。アルマの言葉にあるように，彼らが度々断食して祈ったことを，何にも増して心によく留めてください。御存じのとおり，祝福の中には特定の律法に従うことでしか成就しないものがあります。主は預言者ジョセフ・スミスを通じて

次のように非常に明確に宣言されました。「わたしから祝福を受けたいと思う者は皆，その祝福のために定められた律法とその条件に従わなければならない。その律法とその条件は，創世の前から定められたものである。」（教義と聖約 132：5）

主は御自身の見解を，これ以上ないほど明確に述べておられます。個人的な意見ですが，あまりにも多くの末日聖徒の親たちが，現在，御父が提供してくださっている最もすばらしい霊的な経験の一つを自ら拒み，また，子供たちからも奪っているのです。

毎月の断食日

教会員は皆，特別なの目的をもって時折行う断食に加えて，断食証会の日曜日に 2 食を〔継続して〕断つよう求められています。……

見識ある医学者によれば，時折一定時間断食することは肉体のためになるそうです。これは祝福としては筆頭に挙げられますが，重要性の点では恐らくいちばん低いでしょう。2 番目の祝福は，食事を断つことで浮いた金額を貧しい人や乏しい人のために断食献金としてビショップに差し出すという点です。そして 3 番目に，ほかの方法では決して得られない格別の霊的な糧を得ることができます。2,000 年前に律法に忠実に暮らしていた民と同様，今日のわたしたちも霊の聖（きよ）めを受けることができるのです。その場面をモルモン書から短く引用してみましょう。「それでも彼らは，しばしば断食して祈り，ますます謙遜（けんそん）になり，ますますキリストを信じる信仰を確固としたものにしたので，喜びと慰めで満たされ，まことに清められ，心の聖めを受けた。この聖めは，彼らが心を神に従わせたために受けたのである。」（ヒラマン 3：35） 同様の聖めを皆さんも受けたいと思いませんか。それは皆さん次第です。

この聖句に，断食して祈る者はその心が「喜びと慰め」で満たされたと書かれていることに気づきましたか。御存じのとおり一般に世の人は，断食するときは同情を買おうと「荒布や灰」をまとい，悲しい表情をするものだと考えています。ところが，主は次のように忠告しておられるのです。

「また断食をする時には，偽善者がするように，陰気な顔つきをするな。彼らは断食をしていることを人に見せようとして，自分の顔を見苦しくするのである。よく言っておくが，彼らはその報いを受けてしまっている。

真の喜びは，貧しい人々や乏しい人々に祝福をもたらすことに伴って得られるものです。なぜなら，このキリストのようなすばらしい行いを実践する中で，わたしたちは「清く汚れのない信心」を体現しているからです。

あなたがたは断食をする時には，自分の頭に油を塗り，顔を洗いなさい。

それは断食をしていることが人に知れないで，隠れた所においでになるあなたの父に知られるためである。すると，隠れた事を見ておられるあなたの父は，報いて下さるであろう。」（マタイ 6：16 － 18）

断食から得られる祝福

さて，この深遠な律法の最も大切な部分に目を向けてみましょう。これまでは自分に祝福をもたらす事柄だけを話題にしてきました。しかし真の喜びは，貧しい人や乏しい人に祝福をもたらすことに伴って得られるものです。なぜなら，このキリストのようなすばらしい行いを実践する中で，わたしたちはヤコブの語った「清く汚れのない信心」を体現しているからです（ヤコブの手紙 1：27 参照）。この「清く汚れのない信心」以上に，クリスチャンが果たすべき立派で完全な働きを思い浮かべることができるでしょうか。わたしにはできません。

主はモーセを通じて，こう言われました。

「あなたの神，主が賜わる地で，もしあなたの兄弟で貧しい者がひとりでも，町の内におるならば，その貧しい兄弟にむかって，心をかたくなにしてはならない。また手を閉じてはならない。

必ず彼に手を開〔か〕……なければならない。」（申命 15：7 － 8）

続いて，主は自分のものを人に与える者に，次のような約束をしておられます。「あなたの神，主はこの事のために，あなたをすべての事業と，手のすべての働きにおいて祝福されるからである。」（申命 15：10） そしてこう結んでおられます。「あなたは必ず国のうちにいるあなたの兄弟の乏しい者と，貧しい者とに，手を開かなければならない。」（申命 15：11）……

完成へ導く律法

断食の律法は完成へと促す律法です。断食の律法を生活に取り入れる決意をして初めて，わたしたちは完成に向かって歩み始めることができます。断食をいつ始め，いつ終えるかは，皆さん次第です。しかし，断食が頂点に達して，霊性が最も高まった状態で断食証会に参加するのは，すばらしいと思いませんか。

ビショップに渡す献金の額もまた皆さん次第です。しかし，主への献金が喜んで正確に行われてきたことが記載されていて，それを知ることができるならば，それは実に胸躍ることではないでしょうか。

満足感は従順によって得られる

……皆さんは天の御父の望みに従う度に，心の奥底で深い満足感を味わっていることに気づいているでしょうか。真理に従順であるときに常に報いとして得る心の平安に匹敵するものはありません。

この世では自己鍛錬が必要です。皆さんは断食と祈りを通して，その機会を設けることができます。わたしたちの世代は自制心の欠如という病に陥っています。断食と祈りを通じて，人は自制心を養うことができるのです。

世界の将来は，一刻も早く家族の一致を取り戻せるかどうかにかかっています。その一致を保証する助けになるのが断食と祈りです。一人一人がより切実に神の導きを必要としています。そのために断食と祈り以上に有益な方法はありません。わたしたちは皆，サタンの影響力に打ち勝たねばなりません。断食と祈りがあるところに，サタンの影響力は及ばないのです。……

……わたしも，古代のアルマが述べた次の証と同じ証を持っています。

「見よ，わたしは，自分が語ってきたこれらのことが真実であることを知っている。あなたがたは，わたしがどのようにしてこれらのことが確かであるのを知ったと思うか。

見よ，わたしはあなたがたに言う。これらのことは，神の聖なる御霊によってわたしに知らされているのである。見よ，わたしは自分でこれらのことを知ることができるように，幾日もの間，断食をして祈ってきた。そして，これらのことが真実であるのを，わたしは今，自分自身で知っている。主なる神が神の聖なる御霊によってこれらのことをわたしに明らかにされたからである。」（アルマ 5：45 － 46） ■

左上から――フォトイラストレーション／ジェリー・ガーンズ，マイケル・サンドバーグ。右――フォトイラストレーション／スティーブ・バンダーソン

神の偉大な業を思い起こす

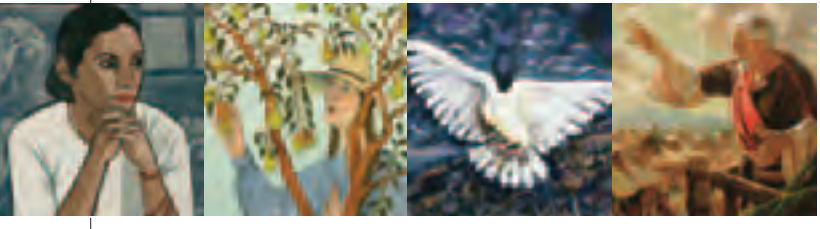
第 8 回国際美術コンテスト

ヘザー・L・ストック

天の御父とイエス・キリストが与えてくださった多くの賜物と祝福について考えてみてください。生活の中にあるそのような賜物と祝福を認めることにより，わたしたちは神への敬意を示し，自身の証を強めます。わたしたちの信仰は，賛美歌の調べや，粘土で表現した形，絵画の筆致によっても表されます。

第 8 回国際美術コンテストの展覧会場となったユタ州ソルトレーク・シティーのカンファレンスセンターに足を踏み入れると，44 か国から集まった教会員の証会に参加しているような雰囲気に包まれます。教義と聖約第 115 章 5 節には「立って光を放ちなさい。それは，あなたがたの光がもろもろの国民のための旗となるためであり」と書かれていますが，末日聖徒の芸術家たちによる作品は，まさにこの聖句のとおりです。

3 年に 1 度開催されるこのコンテストには，「神の偉大な業を思い起こす」というテーマに添った絵画や手工芸品が出品されました。芸術家たちは，地上で築く家庭，回復された福音，そして救い主の貴い贖いといった事柄に的を絞りました。1,089 点の応募作品の中から選ばれた約 200 点が展示されていますが，



このうち 20 点が優秀賞，18 点が買上賞（訳注 ―― 博物館が作品を買い上げる大変名誉な賞）を受賞しています。カンファレンスセンターでの展示は終了しましたが，これらの作品は ArtExhibit.lds.org で見ることができます。美術作品は目に見える証であり，それらを見ることは，霊的に強められる機会となります。

上 ——「だれが賢い妻を見つけることができるかII」, ルイーズ・パーカー, 南アフリカ, 買上賞

「聖文〔箴言第31章〕を表現しつつ, アフリカ女性が持って生まれた特質をたたえたいと思いました。彼女たちは非常に勤勉で寛容で, その品格を失うことなく……世を生き抜いています。」

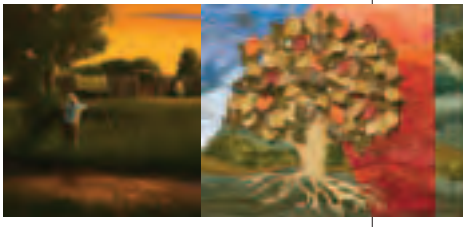
下 ——「愛」, ナムディ・オコンコ, ナイジェリア, 優秀賞

「このブロンズの彫像は, 世の母親にささげるものです。」

左 ——「この子」, キャスリーン・ベイトマン・ピーターソン, アメリカ合衆国, 優秀賞

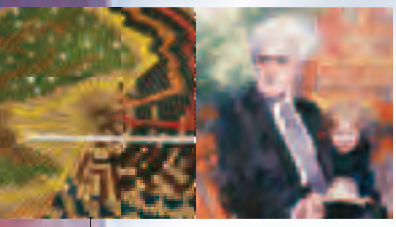
「これは神が下さった最も偉大な賜物 —— 命, そのものを表した絵です。」

下 ——この記事では, 美術コンテストからの画像を一部選んで紹介しています。すべての画像を見るには, ArtExhibit.lds.org へアクセスしてください。



左 ——「み旨のまま行かん」, ラモン・エリー・ガルシア・リバス, エクアドル, 買上賞

「若い宣教師たちが求道者の家族に福音を教えています。バルサ材のいかだに浮かぶ家に暮らすこの人々は, 典型的なエクアドルのババホヨ川一帯の住民です。」



右 ——「しばし，とどまりて」，カルメロ・フアン・クユチュパ・カーレス，ペルー

「開拓者たちは西へ旅する途中，疲労困憊（こんぱい）していたにもかかわらず，しばしの間とどまってささやかな喜びを得ました。」

左 ——「彼らは疑いませんでした」，ジョセフ・ブリッキー，アメリカ合衆国

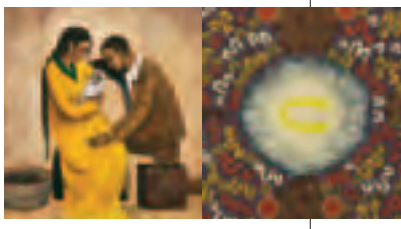
「〔若い兵士たちは〕母親から，疑わなければ神が救ってくださると教わっていたのです。」（アルマ 56：47）

上 ——「感謝をささげん（箴言 22：6）」，エリサベーテ・リナ・ミオタ，ブラジル

「両親が教える祈りは，1 歳 4 か月の赤ちゃんが学び，実践できる，天の御父との最初の交わりです。」

右 ——「信仰の歩み」, アルフレッド・ラビニギエ, ナイジェリア

「この木彫は, 1838年ミズーリで起こった聖徒たちの困難を描いています。」



上 ——「アガペ」, バレリアーノ・ウゴリーニ, イタリア

「この絵画はヨハネによる福音書第3章16節にあるように, 神から人への愛と, 人から神への愛を, 視覚的かつ象徴的に描写したものです。」

下 ——「天の窓」, エミリー・マックフィー, アメリカ合衆国, 買上賞

「〔小さなわが娘を見て〕思わずはっとして, 涙がこぼれました。それはまるで, 娘の目から天の窓が開いて, 愛と光があふれ出るようでした。子供たちは大切な賜物です。」

左 ——「マーティン手車隊, メロー家族」, ダグラス・マックギャレン・フラック, アメリカ合衆国

「この家族は, 9人全員でシオンへの旅を生き抜きました。」

右 ——「根を下ろす」, ハイディ・レネー・ソムスン, カナダ

「根が樹木を大地に結びつけるように, 家族は神殿の儀式を通して, 福音の中で, 愛のうちに文字どおり堅く結ばれるのです。」

右 ——「安息日に備える」, ムスリシ・ヌクベ, ジンバブエ

「南アフリカの農村部で, 若い女性が聖典の読書課題を読んでいます。そしてほかの女性たちは, 安息日に備えて衣服を洗濯しています。」

上 ——「ゲツセマネの果樹園」, デレック・J・ヘグステッド, アメリカ合衆国

「イスラエル旅行の途中でオリーブの木々を見つけました。その木々を見ながら, なぜキリストがしばしばゲツセマネを訪れられたのか考えました (ヨハネ 18:2 参照)。……生きとし生けるものが, 偉大な創造主とつながっています。……絵を描いていると, 主を証するあらゆるものに敬意を払うことが, 最適であるように思えるのです。」

上 ——「永遠と向き合う」, デル・パーソン, アメリカ合衆国

「その日が終わりに近づき, 救い主は御父の計画に思いをはせておられます。漁船の帆柱は, この世での最後の場面で主を待ち構える十字架を表しています。」

左 ——
「光の中進もう」,
アイモン・ツァイ, 台湾,
買上賞

「このよく知られている子供の歌が伝えるメッセージを表現してみました。」

上 ——「彼女の罪は赦(ゆる)された。多く愛したからである。」,
ロジャー・クッシング, アメリカ合衆国

「その女性は信仰と悔い改めによって, 主の赦しを請うことができました。……主の贖(あがな)いの愛を通して希望が彼女の心に生まれました。」

断食献金を２倍にしました

ある日曜日の朝，聖餐会に出席していたときです。ビショップはワードの会員たちに，惜しみなく断食献金をささげるように言いました。夫とわたしは結婚して日も浅く，夫が学業を完了させる間，わたしたちは毎日のやり繰りに必死でした。断食献金の額を増やすべきなのは，裕福な会員の人たちではないでしょうか。

ビショップはワードの会員たちに，断食献金を２倍にするなら，生活に奇跡が起こると約束しました。不安はあったものの，御霊によってその約束が真実であることを確信しました。

翌週になって，断食献金の小切手に書く手を震わせながら，金額を２倍にしました。「ひもじい思いをすることになるわね」とつぶやいて封筒を閉じました。

数日後，仕事に出掛けるために車に乗り込むと，オイル切れの赤い警告灯がつきました。オイルを足しましたが，急いで注いだのでエンジンからこぼれてしまいました。行きつけの整備士に電話すると，すぐに工場へ持って来るように言われました。わたしは涙をこらえつつ数マイル先の修理工場に向かいながら，静かに祈りました。

整備士は，「修理はおそらく高くつくでしょうが，絶対に必要なものです」と警告しました。さらに，タイミングベルトもそろそろ交換する時期だと指摘されましたが，わたしたちにはとうていそんな費用を払う余裕はありません。わたしは車を修理工場に残し，途方に暮れながら仕事に向かいました。

後になって整備士が，弾んだ声で電話をかけてきました。「当然でしょう。わたしたちから，十分に稼げるんだから」とわたしは思いました。

実際は，すばらしい話を伝えるために電話をかけてきたのです。彼がわたしたちの車を修理していると，彼の友人が修理工場を通りかかりました。その人はわたしの車のメーカーのサービスディーラーに勤務していて，整備士に今どんな作業をしているのか尋ねました。例の不具合について説明すると，その人は言いました。「実は，その不具合にリコールが出ていてね。費用はメーカー側が負担するよ。」

信じられませんでした！ それから整備士が，オイルがエンジンのあちこちに付着してしまったことを説明すると，メーカーはタイミングベルトやほかのベルトの交換費用も支払ってくれるというのです！

目から感謝の涙があふれ出ました。その祝福は主から頂いたものだと分かったからです。主の愛の深さに感無量で，信仰の弱い自分が恥ずかしくなりました。

数年前のこの出来事にもかかわらず，わたしの信仰はまだ完全ではありません。でも，主がわたしたちの必要と葛藤を敏感に察してくださることを知っています。主はわたしたちを愛し，手を差し伸べようと願っておられます。また，ときには天の御父はわたしたちを試みて，今回のようには即座に祈りにこたえられない場合もあります。

絵／クリステン・イー

最も大切なのは，断食献金を惜しみなく納めることによって自分自身が祝福を受けること，そしてわたしたちの惜しみない献金によってほかの人が祝福を受けるという証がわたしにあることです。■

アメリカ合衆国，
カリフォルニア州，
ブルック・マッケイ

オイルを足しましたが，急いで注いだためにエンジンからこぼれてしまいました。わたしは涙をこらえつつ修理工場へ向かいました。

モルモン書を信じていますか

教会に入ったばかりのころ，ナイジェリアの経済はひどく落ち込んでいて，わたしは職を失ってしまいました。何もかも終わりだという気持ちになりましたが，神様への信頼を失ってはいませんでした。祈り，断食して，新しい仕事が見つかるよう助けを請いました。

１か月もしないうちに，ナイジェリアで急成長している建設会社の面接を受けることになりました。面接官は，その会社の取締役と部長と顧問の３人でした。簡単に答えられるありふれた質問の後で，地元の教会の牧師である顧問が，突然衝撃的な質問をしました。「あなたはクリスチャンですか？ それともイスラム教徒か，伝統信仰の一派ですか?」

わたしは顔をほころばせながら答えました。「クリスチャンです。」

「何という教会ですか」と彼は続けました。

「末日聖徒イエス・キリスト教会です」と答えました。

「何ですって！ あの教会ですか!」と彼は叫びました。「あの教会に出席していると言うのですか。すべての活動が秘密のベールに包まれているというじゃないですか。」 彼はわたしの目をじっとのぞき込んで言いました。「うそだと言ってください。」

「いいえ,出席していますよ。」 わたしは即座に答え，こう付け加えました。「わたしたちの集会は秘密に行っているものなどありません。次の日曜日に集会に来て，ご自分の目で確かめてください。」

「そんな集まりには行きません」と彼は答えました。面接の流れが変わったことに気づいた取締役は，顧問に話を戻すように促し，わたしが来社したことに感謝の意を述べました。

３日後，二次面接に行くことになりました。取締役と部長と顧問は，そろって出席していました。購買や調達について話した後，顧問がこう尋ねました。「あなたはモルモンですか?」

「はい，そうです」と答えました。

「モルモン書を信じていますか?」

「もちろんです」と答えました。

「ジョセフ・スミスが，父なる神と御子イエス・キリストに，14 歳の若さで会ったことを信じていますか?」

「はい。わたしはそれが真実であると知っています」と答えました。

面接の終わりに，この職に応募した人は大勢いて，多くの人が面接を受けたことを聞きました。数週間後，驚いたことに取締役から電話がかかってきました。彼女は，わたしが２度の面接の結果が良かったので，来社して雇用契約書にサインするようにと言いました。

わたしはその経験を振り返って，教会も信仰も否定しなかったことを感謝しました。神様はわたしの祈りにこたえ，仕事を祝福してくださいました。わたしたちが忠実であり続けるなら，主はあふれるばかりの報いを下さるのです。■

ナイジェリア，ラゴス，
ソノラ・オラダポ・
ソロモン

「あの教会に出席していると言うのですか」と顧問は尋ねました。

6日分の食物

高校の卒業式が近づき，友人たちとわたしは卒業式のダンスに出席することを心待ちにしていました。でも，学校からダンスの日程が発表されたとき，わたしは愕然（がくぜん）としました。その日は日曜日だったからです。

「マリエラ，一生に一度のことなのよ。」一人の友人が言いました。「あれこれ考えないで行くべきだわ。教会を休まなきゃならないことなんて，二度と起きないわ。でも今度だけは，教会を休んでダンスに行かなきゃだめよ。」

「今度だけは，教会を休んでダンスに行かなきゃだめよ」と一人の友人が言いました。

わたしは彼女に，それは教会を休むかどうかではなく，主に1日をささげるかどうかということなのだと説明しました。でも，彼女に言われたことを振り返り，「もしただこの1回だけ安息日を守らなかったとしても，それは大きな問題かしら」と考えました。何といっても，友人たちとわたしは，間もなく別々の道を歩むことになっていましたし，わたしたちは，ずっとこの行事を楽しみにしていたのです。ダンスは，皆で一緒にお祝いできる最後の機会でした。

どちらを選ぶべきか考えていると，父が安息日は1週間のうちの残りの6日分の「食物」だと教えてくれたことを思い出しました。主が従順の報酬として約束してくださる霊的な祝福や，物質的な祝福を逃してもよいのでしょうか。わたしは二つの選択を比較しました。そして何を選ぶべきか分かりました。

友人たちは，ダンスに行かないというわたしの決断が理解できませんでした。それからの数週間というもの，友人のだれかがダンスについて話す度に気が沈みました。でも，わたしは自分の選択が正しいことを知っていました。

ダンスの日が近づいてくると，予期せぬことが起こりました。何かの理由で，学校が予定を変更したのです。ダンスは日曜日の夜ではなくて，土曜日の夜に開催されることになりました！結局最後にはダンスに行けることになり，友人たちとすてきな時間を過ごせることになって，わたしは喜びで胸がいっぱいになりました。特にうれしかったのは，わたしが主に従う決意を大切にしてきたことを自覚していたことです。

ダンスに出席できたことに感謝しています。でも，いつもこのように祝福されるわけではないことも知っています。ときには，イエス・キリストの福音のために，大きな犠牲が求められることもあります。でも，わたしにはあのときに学び，今は確実に知っていることがあります。それは，愛に満ちた天の御父はわたしたちが従順でありさえすれば，何らかの方法でいつもわたしたちを祝福してくださるということです。

高校時代に従順のパターンを一つ身に付けたおかげで，ヤングアダルトになった今，大きな祝福を受けています。日々のスケジュールは大学の課題や，アルバイト，社交活動でいっぱいですが，日曜日を主にささげることによって，毎週それらの活動から解放されて休息の機会があることを知っています。

父の言ったことは正解でした。日曜日は霊的食物の大きな源です。安息日を守ることは，わたしにとって常に優先すべき事柄です。そのおかげで聖約を新たにし，霊的に蓄え，新しい週に備えて気持ちを一新することができるからです。■

コスタリカ，サンホセ，マリエラ・トーレス・メザ

菜園の夢

信仰篤い活発な末日聖徒の家庭に育ったわたしは，ある日突然，自分の子供が教会を離れるなどとは思ってもいませんでした。

夫とわたしは神殿で結婚し，やがて７人の子供に恵まれました。預言者の勧告に従うためにできることは何でもしました。子供たちに福音を教え，証を分かち合い，一緒に日曜日の集会に出席しました。家庭の夕べを開き，朝晩の祈りも欠かしませんでした。家族で聖典も読んでいました。それなのに，どんな努力も息子が教会を離れることを食い止めることはできませんでした。

悲嘆に暮れながらも，強くあろうと主に頼りました。すると，人生における選択の自由の役割を，もっとはっきり理解できるようになりました。それでもまだ，「ほかにどんなことができるかしら。息子が真理に立ち戻れるように，必ず何かできることがあるはずだわ」とあれこれ考えました。息子のために祈ってはいましたが，十分とは思えませんでした。もしわたしに十分な信仰があったら，息子は変わるのではないでしょうか。

そんな思いが頭の中を交錯する中，ある晩床に就きました。天の御父は，夢でわたしの問いかけにこたえることになさったようです。単純な夢でしたが，わたしにとっては深い意味がありました。

夢でわたしは，菜園の真ん中に立っていました。種をまいて水をやりましたが，芽を出しそうにありません。そこでわたしは植物に，育てと言いました。何度もしつこく迫ったのです！ それから，自分にあきれ返ってしまいました。植物に口で言い聞かせて育てようとしている，その考え自体ばかばかしいことだからです。

わたしは植物に，育てと言いました。何度もしつこく迫ったのです！ それから，自分にあきれ返ってしまいました。

そのとき目が覚めて，即座に夢の意味が分かりました。息子はわたしが育てようとした種でした。でも，菜園の種が育てられなかったように，息子を変えることはできないのです。菜園にまいた種には，それぞれ神様から受け継いだ成長する能力があります。そして，各々の種に成長する指示を出すのは神様です。同じように，息子は天の御父の霊の息子であり，成長する能力を備えています。けれども，彼の人生の中で成長や変化があるとすれば，それは彼の選択の自由と神様の力によるものなのです。

菜園の夢の中で，わたしは種をまき，水をやり，じゃまな雑草を抜き取り，あらゆる手を尽くして種に養いを与えました。同じように，母親としてのわたしの役割は，子供たちの人生に種をまくことです。天の御父の助けを借りて，子供たちに教え，子供たちの模範になるように努め，子供たちに証を分かち合い，子供たちを愛し，あらんかぎりの力を尽くして，子供たちの人生を祝福する道具になる努力をします。その後は，じっと待たなければなりません。いずれ時が来れば，「真の庭師」である主が種の成長を助けてくれます。

それまでの間，主はわたしが忍耐して待てるよう助けてくださいます。主はわたしの心を希望で満たしてくださいます。わたしは主から求められることをすべて行っているのだと思い起こさせてくださいます。主は毎日，主がわたしを愛しておられる証拠を示してくださいます。わたしが必要とするあらゆる方法で，主はわたしを支えてくださいます。

ですからわたしは待ち，祈り，主の約束を信頼し，種をまき続けます。収穫の時は必ずやって来るのです。■

匿　名

十二使徒定員会
ラッセル・M・
ネルソン長老

肉の腕に頼ることなく

この世の方法で学ぶことができるとしても，神の力を忘れてはなりません。

教義と聖約の序文から，肉の腕には限界があることをわたしたちは学びます。「すなわち，世の弱い者たちが出て来て，力ある強い者たちを打ち破る。それは，人がその同胞（はらから）に忠告することや，肉の腕に頼ることのないようにするためであ〔る。〕」（教義と聖約 1：19） この警告を言い換えるなら，この世の方法で学ぶことができるとしても，神の力を忘れてはならないということです。

医学部の旧友とともに，わたしはその教訓を忘れ難い方法で 30 年以上も昔に学びました。メキシコ西岸のマンサニージョという小さな町での経験です。それは 1978 年のことでした。1947 年度の卒業生であるわたしたちは，伴侶（はんりょ）とともに医療シンポジウムに出席していました。

ある晩の部会が終わると，医師の一人が突然深刻な病気になりました。何の兆候もないまま，胃から大量の血が出たのです。わたしたちは唖然（あぜん）として彼を取り囲んだまま，生命に欠かすことのできない血液が彼の体内から流出するのを見ているばかりでした。そこにいたのは，様々な分野で腕を磨いてきた医療専門家たちであり，外科医，麻酔科医，内科医など，それぞれ 30 年以上の経験を通して知識を身に付けた人たちでした。それなのに何もできないとは，どういうことでしょう。最も近い病院はグアダラハラにありましたが，山間部の道路を 100 マイル（160km） 以上も走らなければなりません。夜だったので，飛行機は飛びません。輸血は医療器具がないため論外でした。わたしたちのあらゆる知識を結集しても，彼の出血を阻止する手だては浮かびませんでした。愛する旧友の命を救うために必要な施設も器具も皆無の状態でした。

病に倒れた同僚は忠実な末日聖徒であり，自分の窮状を十分に察していました。彼は顔面蒼白（そうはく）になりつつも，神権の祝福をしてほしいとささやきました。その場にいた数人がメルキゼデク神権を持っていたので，すぐに彼の頼みに応じました。わたしは油注ぎの結び固めを行うことになりました。御霊（みたま）は彼が祝福されて，出血が止まり，命を取り留めて自宅に戻れると促しました。その祝福は主の御名（みな）において執り行われました。

翌朝までに彼の病状は改善しました。奇跡的に出血は止まり，血圧も正常値に回復しました。2，3 日後，彼は自宅に戻ることができたのです。わたしたちは一つとなって，この非常にすばらしい祝福を与えてくださった主に感謝しました。

その時の教訓は簡潔なものでした。「心をつくして主に信頼せよ，自分の知識にたよってはならない。」（箴言 3：5） わたしたちは直接それを体験したのです。この教義は聖典の中で繰り返し教えられていますが，[1] その時に初めて自分たちの確実な知識となったのです。

兄弟姉妹の皆さん，わたしの申し上げたことを誤解しないでください。もちろん，わたしたちはふさわしい仕事に就くよう準備する必要が

フォトイラストレーション／ロバート・ケーシー

あります。そうです。人生においてどんな仕事を選択しようとも，それを立派に行う必要があります。有意義なサービスが提供できるようになる必要があります。そして，その適性を身に付けるには教育が必要です。わたしたちにとって教育とは神聖な責任です。神の栄光は，*まさに*英知なのです（教義と聖約 93：36 参照）。

しかしながら，人の学識には限界があります。そして時には，メキシコの農村部でわたしたちが経験したように，多くの学識ある専門家が結集し，最も必要とされているときであってもその学識が役に立たないこともあります。ですから，主に信頼を置かなければなりません。

メキシコでのあの経験は，もう一つ重要な教訓を与えてくれました。それは死すべき人間であるわたしたちの究極の優先事項，最も崇高な運命にかかわるものです。わたしたちは，医師の最終目的地は病院ではないことを学びました。弁護士の最終目的地は法廷ではありません。ジェット機の操縦士の最終目的地は，ボーイング 747 の操縦席ではありません。一人一人が選択した職業は，目的を果たすための手段でしかありません。それ自体が目的ではないのです。

皆さん一人一人が目指すべき最終目的地は，自分がなれる人物になること，つまり神が望まれる人物になることです。自分の職業を終える日は必ずやってきます。皆さんが成功を収めようとして必死に働いた仕事，皆さんと家族を支える仕事は，いつか過去のものになります。

そのとき，皆さんはこの偉大な教訓を学ぶのです。どんな仕事をするかよりもずっと大切なことは，どんな人物になるかということです。皆さんがこのはかない世を去るとき，どんな人物になっているかが最も重要とされます。「信仰，徳，知識，節制，忍耐，兄弟愛，信心，慈愛，謙遜（けんそん），〔そして〕勤勉」といった属性は（教義と聖約 4：6），主の天秤（てんびん）にかけられるときのすべての要素となります。

時折，こう自問してみてください。「わたしはわたしをお造りになられた方にお会いする準備ができているだろうか。」「主が忠実な子供たちのために備えておられるすべての祝福に対して，わたしはふさわしいだろうか。」「わたしは神殿で，自分のエンダウメントと結び固めの儀式を受けただろうか。」「わたしは交わした聖約に忠実だろうか。」「わたしは神のあらゆる祝福の中で最も大いなるもの ―― 永遠の命の祝福（教義と聖約 14：7 参照）を頂く資格があるだろうか。」

どんな仕事をするかよりもずっと大切なことは，どんな人物になるかということです。「信仰，徳，知識，節制，忍耐，兄弟愛，信心，慈愛，謙遜（けんそん），〔そして〕勤勉」といった属性は，主の天秤（てんびん）にかけられるときのすべての要素となります。

神への信仰をはぐくむ人，すなわち神に信頼を置く人には，聖文にあるこのような約束が与えられています。「だれも人間を誇ってはならない。むしろ……神を誇りなさい。これらの者は，とこしえにいつまでも神とそのキリストの前に住む。」（教義と聖約 76：61 － 62） これがわたしたち一人一人の究極の目的地となるように願っています。■

2009 年 4 月 23 日，ブリガム・ヤング大学の学位授与式で行われた説教から

注

1. 箴言 11：28；エレミヤ 17：5；ローマ 8：1；2 ニーファイ 4：34 － 35；2 ニーファイ 28：31；教義と聖約 1：19 － 23 などを参照

うまくいきそうにないとき

福音に添って生活しているのに，
どうしてわたしの人生は
悪い方へとばかりいくのでしょう。

リン・シ-チア

それは，「わたしを導いてくれた」宣教師のハイ姉妹から，5年以上も前にもらったモルモン書を紛失したときから始まりました。新しいモルモン書を買うことはできましたが，紛失したモルモン書には印や参照聖句を山ほど書き込んでいました。大切な引用文や，友人からの心温まる手紙，祝福師の祝福のコピーもそれに挟んでいました。何度もあちこちを捜しましたが，どこにも見つかりませんでした。こんな不注意な自分が情けなくなりました。

こんなことがあって間もなく，幾つかしていたアルバイトの一つを解雇されました。収入はそれからというもの半減してしまいました。両親には，学費は自分で稼ぐと約束していました。一体どうやって学生生活を続けることができるでしょう。

これまで精いっぱいの努力をして戒めを守ってきました。どうしてこんなひどいことになったのでしょう。学校の友人たちは，ここぞとばかりに口を出してきました。ある友人は「教会に通う回数を減らしたほうがいいわ。バス代を節約できるもの」と言いました。「1，2か月教会をお休みしてみたらどう？　行っても行かなくてもさほど変わらないってことが，分かるかもしれないわよ」と別の友人が言いました。

一瞬，彼らの言ったことにもうなずける気がしました。教会に行かない方が，人生は良くなるかもしれないと考え始めました。

寮の自分の部屋に戻り，旧正月に撮影した家族の写真に目をやりました。わたしが家族をどれほど愛していて，また彼らがどれほどわたしを幸せにしてくれているか考えました。そして，わたしが天の御父を愛していて，御父もわたしを愛してくださっていることについて考えました。失ったものよりも，持っているものに心を向ける必要があるのかもしれないと思いました。それでも，一体どうすれ

絵／スティーブ・クロップ

ばこの試練を乗り越えることができるでしょう。

少ししてから，インスティテュートの教師であるウー姉妹に気持ちを打ち明けました。するとこんなことを言われました。「新会員の時期はたいてい『すべてはよし』と感じるけれど，多くの会員がそこから脱皮する経験をしてきたの。あなたもこれから信仰の試しを受けるわ。聖文には『にもかかわらず，主は御自分の民を懲らしめるのを，御心にかなうことと見ておられる。まことに，主は民の忍耐と信仰を試される』と書かれているでしょ（モーサヤ 23：21）。」

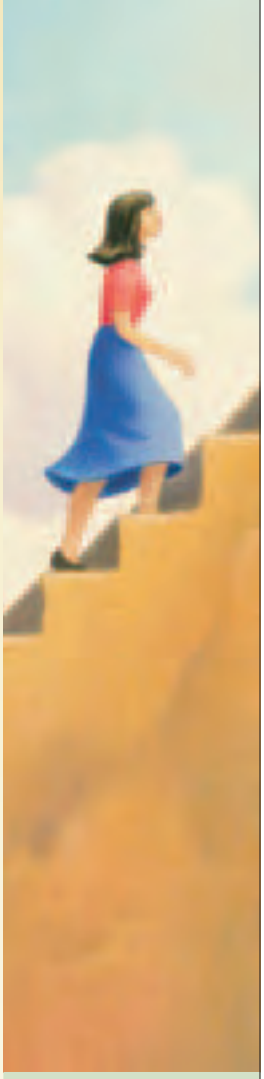
「それでは，どうすればいいのでしょうか」と尋ねました。

「もっと熱心に聖文を勉強しなさい。そして，もっと熱烈に祈りなさい。真実の信仰は，試練と苦痛を味わってから得られるものだわ。信仰が増せば，あなた自身が成長して証が強められるものよ」と彼女は言いました。

ウー姉妹のアドバイスに従って，神様を信じる決心をしました。アルマ書第 38 章 5 節で教えられているとおりにしてみました。「神を信頼すればするほど，あなたはそれだけ試練や災難や苦難から救い出され，そして終わりの日に高く上げられる。」

後になって，別の仕事が見つかりました。前にもまして良い仕事です。さらによいことに，紛失していたモルモン書も見つかりました。

落胆や悲しみ，辛い時期というものは，わたしたちの成長を促すためにあることを学びました。それらはたくさんの喜びにつながるものですが，ウー姉妹が教えてくれたように，愛に満ちた天の御父を信じて頼ることが条件となります。教会と福音が真実であることに改めて証を持つことができ，感謝の気持ちでいっぱいです。■



教会の会員であるという新鮮な気持ちがなくなりかけ，信仰の試しに遭う時期に来ていました。幸いにもインスティテュートの教師が，目の前にある喜びに気づかせてくれました。

なぜ断食献金を納めるのでしょう

レベッカ・アリソン・ティッツは，ドイツ出身のヤングアダルトで，現在スイスのビンタートゥールワードに集っています。彼女は断食と，惜しみなく断食献金を納めることからもたらされる祝福についての証があります。レベッカは，両親が断食献金を納めるのを見て育ちました。ですから，自分で給料を得るようになると，自分自身で献金を納め始めました。

彼女はこう言います。「惜しみなく断食献金を納めることができた時期がこれまで何度かありました。」 また，そのような時期には「肉体的にも霊的にも飢えたことがありませんでした。」 断食による空腹感はすぐに収まりますが，ほかの人を助けることから得られる霊的な栄養の祝福はずっと続きます。永遠に続くと言ってもいいでしょう。

レベッカは，常に断食献金を惜しみなく納める努力をしてきました。「断食献金を納めるのが苦になったことはありません。ただの一度だって『このお金をほかのことに使えたらいいのに』と考えたことはありません。いつだって『この献金で助けが必要な人を助けられるんだわ』と思ってきました。」

レベッカの友人であり，ドイツのハノーバーにあるハルバーシュタット支部に集うジェシカ・シュワーベはこう付け加えています。「断食献金を納めることで，断食はもっと意味のあるものになります。断食献金を納めることで，断食は完全なものになります。断食献金は断食の一部であり，自分のためではなく，困っているほかの人々のためにあるのです。」■

そこが**知りたい**

どのようにすれば，ほかの宗教の祝祭日に敬意を表すことができるでしょうか

ほかの人の宗教を尊重することは，わたしたちの基本的な信条の一つです。「わたしたちは，自分の良心の命じるとおりに全能の神を礼拝する特権があると主張し，またすべての人に同じ特権を認める。彼らがどのように，どこで，何を礼拝しようと，わたしたちはそれを妨げない。」（信仰箇条 1：11）

宗教的な祝祭日は，しばしば礼拝の形式を伴います。わたしたち教会員がクリスマスや復活祭を祝うのと同様に，ほかの宗教の人々もクリスマスや復活祭をはじめ様々な祭日を祝います。それぞれが特有の神に敬意を表し，自分たちの宗教史上の出来事を記念するために祝典を開くのです。

ほかの人の宗教祭日が祝われるとき，皆さんはまず，その祭日についてよく知ることによって敬意を表すことができます。特定の宗教祭日について読んだり，これらの特別な日にどのように神に愛を表すのかについて友人と話したりするのもよいでしょう。友人の宗教上の信条や習慣，礼拝行事などをからかうべきではありません。祭日を祝い，礼拝するために彼らが用いる宗教的シンボルに敬意を払ってください。

祝賀行事に参加するよう誘われたら，どのようにすれば皆さんが適切に行事に参加できるか，礼儀正しい態度で尋ねてください。彼らがすることを見守っているだけでよい場合もあれば，皆さんに何かをするよう求められる場合もあるかもしれません。その中には皆さんが参加できることもあれば，避けるべき事柄もあります。例えば，その宗派の慣行に，ワインを飲むなど皆さんの信条に反するものがあるなら，参加できないと丁寧に断るか，あるいは水を飲むこともできます。前もって皆さんの意向をより明確に伝えておけば，それだけ決まり悪い思いをせずに済むでしょう。

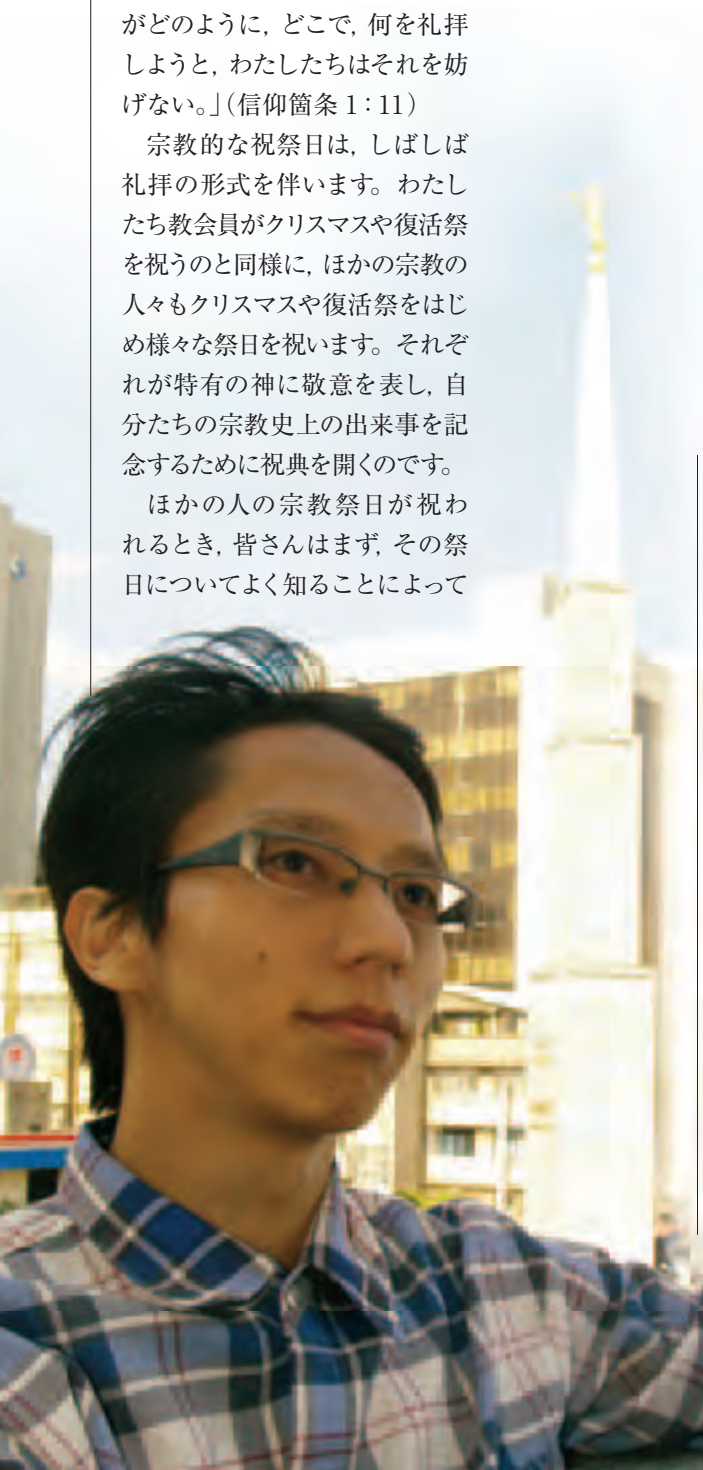
ほかの人の礼拝方式について学ぶことによって敬意を表すことがきます。また，自分たちの宗教祭日を祝う際に友人を招待することもできます。そうすれば，皆さんが信じていることを友人に理解してもらえるでしょう。

神権の祝福を受けるとき油を注がれるのは，なぜでしょうか

聖文には，病人の癒しに伴い，しばしば油注ぎについて書かれています。例えば，マルコによる福音書第 6 章 13 節には，使徒たちが「大ぜいの病人に油をぬっていやした」と記されています。またヤコブの手紙第 5 章 14 節には，こう記されています。「あなたがたの中に，病んでいる者があるか。その人は，教会の長老たちを招き，主の御名によって，オリブ油を注いで祈ってもらうがよい。」

「油を注ぐ」という意味の英語“anoint”には，人の頭や体に油を塗る，あるいはすり込むなどの意味があります。古代では，様々な目的で油注ぎが行われました。時には，もてなしのしるしとして，あるいは日常の身だしなみとして油を塗りましたし，病人やけが人に治療薬として油を塗ったり，すり込んだりすることもありました。しかし，神聖な目的のために油注ぎが施される場合もありました。例えば，モーセの律法の下では，聖別された油が用いられました（出エジプト 40：15 参照）。預言者は祭司や王に油を注ぎました。また病人には，信仰と按手による癒しの儀式の一部として油が注がれました。

現代の教会では，神聖な目的のために聖別された（メルキゼ



左から――フォトイラストレーション／ウェイ・シャン・ワン、ウェルテン・C・アンダーセン、ジェリー・ガーンズ

断食と絶食の違いは何でしょうか

食物を取らないと，単に空腹になります。断食は特別な目的をもって祈りを伴いながら行うもので，皆さんを神に近づけ，数々の祝福や霊的な強さをもたらします（イザヤ 58：6 － 11 参照）。

単に食物を取らない絶食と違って，断食をするときは特定の霊的な目的のために食物を断つことを選ぶのです。皆さんは福音の原則を理解したり，個人的な決定や経験に対処したりするうえで，主の助けを求めて断食することができます。ほかの人のために，健康や，福音を受け入れられるよう祝福を願って断食する場合もあるでしょう（アルマ 6：6 参照）。天の御父に感謝を表したい一心で断食することもあるでしょう。

断食をするときは特定の霊的な目的のために食物を断ちます。

断食と絶食のもう一つの違いは，祈りです。断食を始めるときと終わるときには，心から祈るべきです。断食をしている間，断食の目的について絶えず祈りながら深く考えてください。そうすることによって，空腹を感じるよりも何のために断食しているかに注意を向けることができます。「また，あなたが呼ぶとき，主は答えられ，あなたが叫ぶとき，『わたしはここにおる』と言われる。」（イザヤ 58：9）。

デク神権者により祝福された）オリーブ油が，様々な神聖な儀式で用いられています。病人に施される儀式もその一つです。「聖文では特に言及されていないが，確信をもって推測できることは，福音が地上で最初にアダムに教えられて以来，明らかにされてきた真実の宗教の中に，油注ぎは常に含まれていたということである。」[1]

油注ぎは，明らかにされてきた真実の宗教の中に常に含まれていました。

なぜ，ほかの種類の油ではなくオリーブ油が用いられるのでしょうか。これについて聖文で特に述べられていませんが，新約聖書のたとえでは癒しの象徴，および明かりの象徴として油が用いられています（マタイ 25：1 － 13；ルカ 10：34 参照）。オリーブの枝はしばしば平和の象徴として用いられますし，聖文ではオリーブの木がイスラエルの家の象徴として用いられています（モルモン書ヤコブ 5 章参照）。オリーブ油はまた，救い主の贖（あがな）いを象徴しており，実には苦味がありますが，つぶすと甘みのある油が抽出されます。■

注

1. Bible Dictionary, “Anoint,” 609

正しい教会を探し求める

生ける預言者によって導かれる教会が，地上にあったでしょうか。

ロベルト・ピネェイロ・ローシャ

友人のジュリエッテとパソコンを通じておしゃべりしていたときのことです。ジュリエッテが，神と直接話すことのできる預言者がいる教会を探していると言いました。わたしは，神はもはや地上の人々に語られることはないと考えていました。わたしたちにはすでに聖書がありますし，救いを得るには聖書があれば十分だと思っていたからです。

しかしジュリエッテは，こう言いました。「神が地上で，もはや預言者を召されないなら，神はうそつきでいらっしゃるわ。だって，神は預言者を召さずには決して何事もしないと約束されたんですもの。」（アモス 3：7 参照）

わたしは「その生ける預言者って，どこにいるの」と尋ねました。ジュリエッテは知りませんでした。

どのようにすれば正しい教会を見つけられるか，わたしは考え込むようになりました。多くの異なったキリスト教会があって，それぞれが独自の教義を教えていることは知っていました。そこで，わたしは「それなら，インターネットで多くの情報を得られるわ」と考え，「迫害された真の教会」を検索しました。どうして検索欄にそう打ち込んだのか分かりませんが，幾つかの教会名がリストアップされました。その中に末日聖徒イエス・キリスト教会の名があったのです。ブラジルにはキリスト教会はたくさんありますが，わたしはこの教会について聞いたことがありませんでした。

教会のウェブサイトを開き，ある 14 歳の少年の経験について読みました。その少年は神とイエス・キリストに直接お会いし，神の力によってモルモン書を翻訳したと書かれていました。それまでわたしは，ジョセフ・スミスやモルモン書について一度も聞いたことがなかったので，興味をそそられました。しかし，最もわたしの心をとらえたのはモルモン書に書かれているある出来事でした。イエス・キリストが古代アメリカ大陸の人々に御姿（みすがた）を現されたというのです。

わたしはモルモン書を読んでみたくてたまらなくなり，1 冊，注文しました。ジュリエッテに教会のサイトについて教えたところ，彼女はジョセフ・スミスの

神の言葉

「〔モルモン書が〕真実か否かの証拠，正当性の証拠はこの書物自体にあるのです。その真実性を試すには読むことが必要です。これは神の書物なのです。……しかし，祈りの心をもって読んだ人は，普通には考えられない力によって，モルモン書が真実であり，神の言葉が収められていること，永遠の福音の救いの真理が説かれていること……を知っています。」

ゴードン・B・ヒンクレー大管長（1910－2008年）
「信仰の４つの隅石」『リアホナ』2004年２月号，６

話を読んだ後に，この教会がイエス・キリストの教会であると確信しました。ジュリエッテが言うには，彼女が正しい教会を見いだすために，わたしは主によって備えられていたそうです。

わたしはジュリエッテの確信に胸打たれ，自分自身で知りたくなりました。そこでモルモン書について知っているかと母に尋ねたところ，わたしの姉が二人の宣教師から青い表紙の本をもらったと教えてくれました。早速その本を借りて，１週間のうちに最初から最後まで読みました。こんなに心引かれる本に出会ったことはありません。何という平安を感じたことでしょう。わたしはこの本を読むすべての人に与えられた約束を思い出しました。この本が真実がどうか神に尋ねなさい，そうすれば神はこたえてくださるという約束です（モロナイ 10：3－4 参照）。

わたしは祈りをささげるために朝早く自分の部屋に行きました。神を信頼し，モルモン書は真実でしょうかと神に尋ねました。すると心が温かくなるのを感じたのです。その感覚が何なのかは分かりませんでしたが，喜びを感じました。その夜，夢の中にモルモン書に登場する預言者が現れました。わたしがモルモン書は真実でしょうかと尋ねたところ，預言者は真実だと答えてくれました。目覚めたとき，わたしはこう考えました。「モルモン書は*ほんとうに*真実なんだわ。」

わたしは，教会へ行く道を知っている人を探して尋ね回った末に，ついに見つけました。ある金曜日，自転車に乗って教会堂へ行ってみましたが，だれもいませんでした。集会が開かれる時間を知ることができるよう助けを祈り求めました。翌週，再び教会に向かいました。教会堂に着いたとき，一人の年配の婦人が集会は日曜の朝に開かれると教えてくれました。わたしは喜びに胸を高鳴らせながら家に帰りました。

日曜日の朝，わたしが教会堂に着くと，会員たちに大歓迎されました。わたしは教会の組織に感銘を受けました。幾つかの集会の間，心に平安と喜びを感じました。そこで宣教師に，わたしの家に来て福音を教えてくれるよう頼みました。そして家に帰ってから，正しい宗教を見いだしたことを母に告げました。

宣教師はイエス・キリストの福音の回復について教えてくれました。わたしはジョセフ・スミスの話をすでに知っていたので，宣教師が真理を知るために祈るよう勧めたとき，すでに答えを受けていると言いました。そして自分が経験したことについて話しました。宣教師はわたしの証（あかし）を聞いて感動し，わたしがバプテスマを受ける日を 2004 年の５月 15 日にしてはどうかと提案してくれました。一方，友人のジュリエッテもバプテスマを受けました。バプテスマを受けたことは，わたしの生涯で最も大きな喜びでした。友人とわたしは，イエス・キリストの真の教会を見いだしたことを心からうれしく思っています。■

絵／スコット・グリアー。ヒンクレー大管長の写真／ドレーク・プザス

クンブカに捕らえられる

サルのように，わなに捕らえられてはなりません。
あなたは，わなを手放すことができるのです。

ブラジルの現地人は，サルを捕まえるのに*クンブカ*と呼ばれるわなを使います。ひょうたんの口穴を，サルの手がちょうど押し込められるくらいの大きさまで削ったものです。そのクンブカを地面に固定した杭につなぎ留め，中にサルを引き寄せるための物，普通はバナナのような果物を入れておきます。愚かなサルがバナナをつかんでも，手を握ったままでは獲物を取り出すことができません。それでもサルはバナナを手放そうとしないので，結局，捕らえられてしまうのです。

同様のわなを，サタンは人間を捕らえるために仕掛けます。しかし，人はサルのように愚かになる必要はありません。いったん握ったわなを手放すことができるのです。サタンは仕掛けたわなを魅力的に見せかけ，美しく装いさえします。しかし，その末路は魅力的どころかひどいもので，最後に激しい苦痛が待ち受けています。わたしたちの永遠の行く末が危険にさらされるのです。ですから，サルより賢くあらねばなりません。できればわなを避け，万が一

七十人
マルコス・A・
アイドカイティス長老

絵／ブライアン・コール

つかむべきでないわなをつかんでしまったときには，それを手放さなければなりません。

運任せのダンスはいけない

16歳のときのある夜，3人の友達と教会の活動から帰る途中のことでした。全員が祭司定員会のメンバーだったので，わたしたちは一緒に楽しく過ごしていました。わたしの家の前に車を止めて，教会の愉快な活動について話していると，友達の一人が，ある提案を持ちかけました。

近くに，10代の若者に人気のあるクラブがあって，金曜と土曜にダンスが催されていました。彼は「皆でダンスをしに行こうじゃないか」と言うのです。そこで若者に福音について伝える機会を作れるかもしれないと彼は誘いかけました。彼以外の3人，つまりわたしとほかの2人は，それはあまり良い考えではないと伝えようとしました。教会の活動と同じ標準だとは思えなかったからです。そのような場所では，人々はたばこやお酒を口にして，慎みのない服装をしているでしょう。音楽は大半が不適切で，騒々しく，ビートも強烈で，聞くに堪えない歌詞が多いでしょう。

彼は良い友人であり，教会に熱心な青年でした。それなのに，クラブに行こうとしつこく言い張りました。「悪いものに手を出さないかぎり，大丈夫さ。」 友人は，そう言うのです。わたしたち3人は何とかして彼を思いとどまらせようとしましたが無駄でした。とうとう彼はこう言いました。「それなら，ぼく独りで行くよ。何の害もないって証明してやるよ。君たちは大きな楽しみを逃すことになるんだぜ。」彼はクンブカに自ら手を突っ込むと決めたのです。

金曜日になり，彼はダンスに出かけました。翌日の土曜日，教会主催の活動にやって来た彼は，どんなに楽しかったかを自慢げに話しました。来週は一緒に行こうと誘われましたが，わたしたちは決して行こうとしませんでした。しかし彼は定期的に通うようになり，やがて土曜の夜もダンスに行くようになりました。その後，彼は夜遅くまで出かけて疲れたと言って日曜日に教会に遅れて来るようになりました。そしてとうとう，教会を度々休むようになりました。

彼はわなを手放そうとしませんでした

そのうち彼は教会に定期的に来るのをやめてしまいました。その結果，伝道には出ませんでした。数年前，わたしは彼と電話で話しました。彼は遠く離れた別の町に住んでいました。わたしが教会について話し始めると，彼はすっかりよそよそしくなり，わたしがかつて知っていた友人とは別人のようでした。

過去を振り返り，同じ車に乗っていたわたしたち4人について考えました。ほかの3人は皆，教会に集い続け，神殿で結婚し，神権指導者として長年，奉仕してきました。しかし，あの大切な友人は離れ去り，教会外で結婚し，現在は教会にまったく出席していません。彼の子供たちは福音の祝福を知りません。今でも彼は悔い改めることができますし，それをわたしは望んでいますが，こうしている今も彼は貴重な時間と機会を失い続けているのです。

車の中で過ごしたあの夜，わたしたち4人は人生を左右する分かれ道にいました。当時わたしは，その決

わなに気づき，遠ざかる

アイドカイティス長老は，霊的なわなに気づき，そこから遠ざかるために，幾つか提案をしています。──

「わたしたちが正しく行動するとき，わなから逃れる強さは増します。例えば，聖餐会に出席し，聖約を新たにすることはとても大切です。若い男性は『神への務めを果たす』に，若い女性は『成長するわたし』に取り組むべきです。セミナリーに出席してください。善良で福音に忠実な両親や教会の指導者の言葉に耳を傾け，従ってください。そのようにするなら，皆さんは導きを受けてわなに気づくことができますし，わなから逃れる強さを得られます。

個人で聖文を読むことは，力強い霊感の源です。断食と祈りも同様です。あなた自身の心の声が「*クンズカ*の中にあるバナナが見える。それをつかみ取りたくてたまらない」と言い張るのに気づいたら，助けを求めて祈ってください。さらに助けが必要なときは，断食して祈ってください。天の御父は，必ずあなたを強めてくださいます。

最も有益な防御法の一つは，わなの正体を見破ることができるようになることです。そのために，神の戒めを学ぶ必要があります。神の戒めは単に有益なアドバイスではなく，天の御父からの指示であることを理解しなければなりません。そうすれば，人の意見が正しいかどうかを議論するまでもありません。天の御父が示された道に従うことを選びさえすればよいのです。それは従順という道です。目の前に差し出されたものが，神が示された標準と一致しないときは立ち去るのです。」

皆さんは，これらの標準をよく学んで理解する必要があります。これらの標準に従い，決して妥協しないと，今日，決心してください。

意がどんなに重大なものか理解していませんでした。ただ，友人が行きたがっていた場所に行くことが適切ではないことだけは分かっていました。友人が，こう言ったことを覚えています。「ぼくたちがそこへ行って良い模範を示すなら，若者を何人か改宗させられるだろう。」しかし彼は惑わされた挙げ句に，彼自身が別の道へ改宗させられてしまったのです。思い返すにつれ，小さく思えることが，数年後に計り知れない影響を及ぼすことが分かります。わたしは正しい道を選ぶことができたことを心からうれしく思います。

わたしたちが立つべき場所

教義と聖約第 87 章 8 節で，次のように勧告されています。「あなたがたは聖なる場所に立ち……なさい。」わたしたちは，主がわたしたちに望まれる場所に立つべきです。何であれ自分の標準を危険にさらすようなことはしないと，今日，決心しなければなりません。サタンに欺かれてはなりません。わなに捕らわれないようにしましょう。

聖書で，ダビデについて読んだことがあるでしょう。ダビデは羊飼いの少年でしたが，主御自身のような心を持っていたと記されています（サムエル上 13：14；16：7 参照）。8 人兄弟の末っ子であるダビデはサムエルによって油を注がれ，イスラエルの王になりました。そして「この日からのち，主の霊は，はげしくダビデの上に臨んだ」のです（サムエル上 16：13）。ダビデは主の名によってゴリアテと戦い，打ち負かしました（サムエル上 17：45 － 51 参照）。追手から逃げていたときでさえ，ダビデは祝福と導きを受け，主が油注がれた者であることが明らかでした。そしてついには偉大なイスラエルの王となりました（サムエル上 19 － 26 章；サムエル下 5：3，8，10 参照）。

しかし，ある時ダビデは聖なる場所に立ちませんでした。反対に，ダビデは屋上に立ち，美しい女性が入浴する姿を眺めたのです。その女性はほかの男性の妻だったにもかかわらず，ダビデは彼女に引きつけられ，自分の悪い思いを打ち消そうとしませんでした。二人は姦淫を犯し，女性が妊娠すると，ダビデは策略を巡らせて彼女の夫を死に追いやりました（サムエル下 11：2 － 17 参照）。誘惑に遭ったとき，ダビデはその誘惑を退けるどころかそれに屈してしまいました。ダビデ

早いうちに修正する

「小さな誤りを犯し，イエス・キリストの福音からわずかにそれることで，人生が悲しい結果を迎えることがあります。だからこそ，誤りはいつか自然に修正されるだろうと待ったり期待したりせず，正しい軌道に戻るために欠かせない進路修正を早いうちに行えるよう訓練することがきわめて大切です。」

大管長会第二顧問
ディーター・F・ウークトドルフ管長
「わずかな誤差」『リアホナ』2008 年 5 月号，58

は残りの生涯を，自分がしたことをずっと後悔して過ごしたのです。

小さな選択，重大な結果

では，自分が立つべき場所やなすべきことを，どのように知ることができるでしょうか。情報源の一つは『若人の強さのために』です。皆さんはこの冊子を丁寧に読む必要があります。この冊子は，適切な服装や音楽とはどのようなものか，どのような言葉遣いをすべきか，どのような友人を持つべきか，そのほか多くのことについて明確に教えています。皆さんは，これらの標準をよく学んで理解する必要があります。これらの標準に従い，決して妥協しないと，今日，決心してください。誘惑に遭う瞬間まで，決意を引き延ばすことはできません。

スペンサー・W・キンボール大管長（1895 – 1985 年）は，こう述べました。「人生において達成しようとしている積極的な目標についても，同じことが言えます。伝道に出る，ふさわしい生活をして神殿で結婚するといったことは，一度決心すればよいのです。そうすれば，こうした目標に伴うその他の決心は，すべて簡単に行うことができます。ところがそうせずに，ことあるごとに再考を重ねるのは実に危険なことです。その度にあいまいな表現を用いるようになれば誤りに陥るかもしれません。末日聖徒には行うべきことと，その他の行ってはならないことがあります。早い時期に正しい決心をするならば，それだけ皆さんにとって利益になるでしょう。」[1]

愛する若い友人の皆さん，サルより賢くあってください。皆さんをそそのかすものをつかんだり，それを手放すのを拒んだりしてはなりません。主が皆さんに望まれる場所に立って，主が望まれることを行ってください。そうすれば，決してクンブカに捕らえられることはないでしょう。■

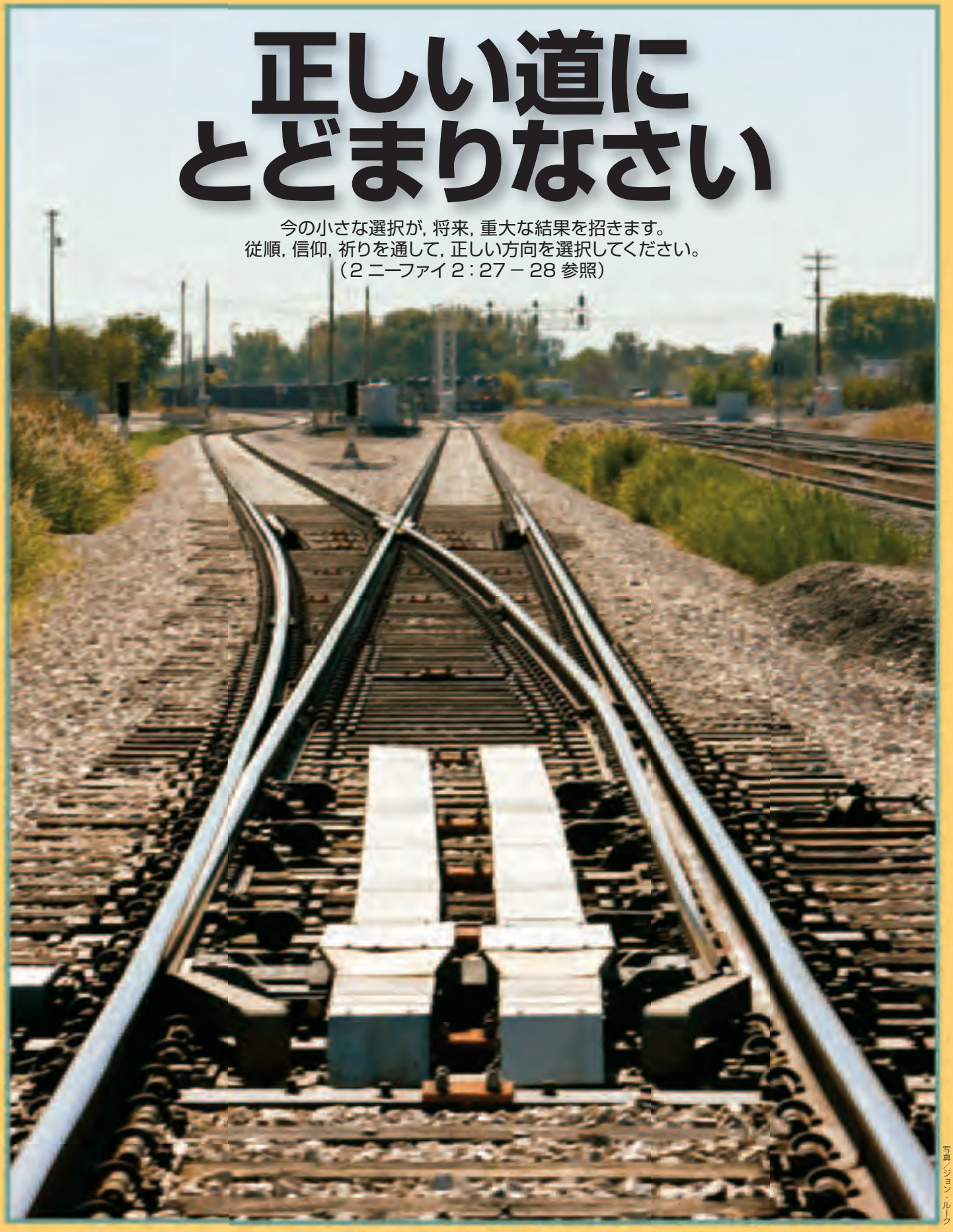
注

1.「キンボール大管長，若人の人生設計を語る」『聖徒の道』1982 年 6 月号，47 – 48

右――フォトイラストレーション／マシュー・ライアー

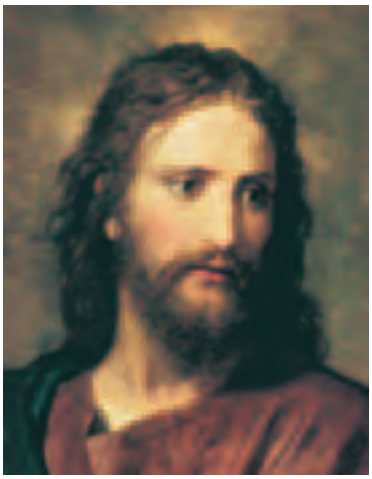
正しい道にとどまりなさい

今の小さな選択が，将来，重大な結果を招きます。
従順，信仰，祈りを通して，正しい方向を選択してください。
（2 ニーファイ 2：27 – 28 参照）



写真／ジョン・ルーク

わたしたちのスペース



わたしの好きな聖句

「あなたがたがわたしの言うことを行うとき，主なるわたしはそれに対して義務を負う。しかし，あなたがたがわたしの言うことを行わないとき，あなたがたは何の約束も受けない。」（教義と聖約 82：10）

これは，わたしにとって大切な聖句です。なぜなら，主の道は従うべき正しい道であることを教えているからです。また，何かを選択しなければならないときに思い出す，力強い聖句でもあります。主がわたしに義を選ぶよう望んでおられることを思い起こさせてくれます。

カナダ，オンタリオ州，ダイナ・C，16 歳

ストレスなくできた宿題

「わたしは 16 ページの研究レポートを仕上げなければなりませんでした。いとこたちも同じ宿題を抱えていました。それにもかかわらず，彼らは映画を見に行こうとしていました。わたしもほんとうは行きたかったのですが，翌日，書きかけのレポートを持って学校に行く羽目になっている場面が頭に浮かび，家に残ってレポートを仕上げることにしました。翌日，わたしはレポートを提出しましたが，いとこたちは締め切りまでに宿題を終わらせようと四苦八苦していました。彼らはストレスを感じていましたが，わたしは宿題を先に済ませることを選択してよかったと思いました。

サモア，バレリー・S，18 歳

わが主よ，わが神

「親友の一人が亡くなったという知らせを受けたのは，わたしが死者のためのバプテスマを終えた直後でした。彼はすばらしい青年でした。わたしたちはともに，心ゆくまで教会の活動を楽しんだ仲でした。

その知らせを聞いた 3 日後，彼の葬儀に出席し，ご両親と友人たちに会いました。わたしは同じワードの若い女性と一緒に教会堂の席に着きました。歌と祈りによって葬儀が始まりました。幾人かがすばらしい話をして，歌が数曲演奏されました。

それまでわたしは，永遠の命について強い証（あかし）を得たことが一度もありませんでした。でも，「わが主よ，わが神」という賛美歌を歌い始めたとき，わたしは泣き出してしまいました。隣に座っていた若い女性が激しく泣きじゃくるわたしを見て，大丈夫かと尋ねてくれました。しかし，そのときわたしが流した涙は苦痛や悲しみの涙ではありませんでした。御霊（みたま）をとても強く感じたからでした。そのとき以来，わたしは亡くなった友人に再び会えると確信しています。

スイス，ジョナサン・D，18 歳

「キリストと共持ちの若い役人」の一部，ハインリッヒ・ホフマン画，C・ハリソン・コンロイ社の厚意による掲載。スイス・ベルン神殿の写真／クリス・ウィルス

パーティーに行かない理由をうまく説明できさえすれば。

ディフェンス

フリドリック・ラブン・グドムンソン

「どうしてあなたは一度も，わたしたちと一緒に来ないの？仲間になりたくないの？」クラスの女子が，大声で叫びました。

季節は春の終わりで，学校の終業時刻が近づいていました。休憩時間

に，外のグラウンドでサッカーをしていたときのことです。ゴールキーパーのわたしは，フィールドから打ち込まれるボールを，いつも素早く反応して食い止めていました。しかし，このゲームは思いも寄らないものでした。サイドラインから飛んで来る言葉の攻撃からも身をかわし，防御しなければならなかったからです。

わたしは相手チームの猛攻撃の合間，同じクラスの女子二人がフィールドの外から投げつける言葉の攻撃にさらされていました。二人の質問攻めを受けるくらいなら，相手チームの選手たちがフリーキックコンテストをしに来る方を歓迎したことでしょう。しかしその日のわたしはあまり幸運に恵まれていませんでした。

彼女は続けます。「それで，どうして一度もパーティーに来ないの？

ちょっとは楽しもうと思わないの？」

「ちょっと楽しむだって？」わたしは心の中で言いました。クラスメートとのパーティーで，ばかげたゲームをしたり，居心地の悪い思いをさせられたりするなんて，楽しいこととは思えません。家にいる方がずっとましです。

「お互いに知り合おうとしているのよ。あなたは，その場にまったくいないじゃない。」サイドラインから，別の声が攻撃してきました。

「そのとおりさ！」とわたしは言いました。彼女やほかの生徒がまじめに理解したいと思っているのなら，その理由を説明していたでしょう。でもそうは思えません。彼らがまじめに理解したいなどありえません。学校で末日聖徒はわたし一人で，教会や教会の標準についてよく知っている人は一人もいませんでした。

「クラスに好きな女の子はいないの？」彼女は尋ねました。

「そういうことじゃないよ。居心地が悪いだけさ」と言いました。

「どうして？」彼女は，追求します。

そのとき味方がボールを奪われ，皆が，わたしに向かって走って来始めました。

「どうして居心地が悪いのよ？」また彼女の追求です。

ボールを目で追っている間，すべてがスローモーションに見えました。聞

こえてくるのは，頭の中では「なぜ」「なぜ」と問う彼女の声だけがこだましていました。一瞬，ディフェンスががら空きになり，

ボールが猛烈な勢いで向かって来るだろうと予測しました。わたしは構えていました。相手が蹴ったボールは，わたしの両手に勢いよくぶつかって跳ね返されました。「よし！ ほかの攻撃もうまく跳ね返してやるぞ。」 そう思って，わたしはにっこりしました。ボールをつかんで，フィールドのチームメイトに投げ返してから，もう一方の敵に顔を向けました。

「それで？」 彼女が言います。

ゲームの興奮で，わたしの心臓はまだ波打っていました。「ぼくが君たちのパーティーに行かないのは，……」 言いかけたものの，そこで言葉を切り，少し考えました。

「行かないのは？」 彼女は繰り返しました。しきりに知りたそうです。

フィールドに目を転じると，相手チームがぐんぐん近づいていました。

心臓の鼓動がさらに速まります。言いかけたことは最後まで言うべきです。ふと，次の言葉が口を突いて出て来ました。「特別な人のために自分を守っているからさ！」

「なんですって！」 彼女は叫びました。

相手チームが迫って来たので，再び試合に集中しました。音を立てて飛んで来たボールは，わたしの守りをすり抜けて行きました。相手チームが歓声を上げる中，二人の女子は大声で笑っていました。

彼女は，にやにやして言いました。「だれかのために自分を守るですって。その子は何ていう名前？」

わたしは，まごつきました。特別に思っている人などいなかったのですが，それでもいつか，将来，妻になる

人と出会うはずです。わたしは，その人を神殿に連れて行くためにふさわしくなければなりません。だから，彼女たちのパーティーに行かないのです。

その後，家に向かって歩いている間，わたしの両手はまだひりひりと痛み，心臓はずっとどきどきしていました。それでも，わたしの顔には笑みが浮かんでいました。その日，わたしはフィールドで恥ずかしい思いをしたかもしれません。でも，わたしは勝利をかみしめながらその場を立ち去ったのです。■

絵／サル・ベルート

いじめっ子の親友になる

**彼女に立ち向かわねばなりません。
でも，どうやって？**

ダグラス・M・ブラウン

12歳といえば，人生は困難なことだらけです。子供でもなくティーンエージャーでもなく，自分が何者かを真剣に知ろうと苦悩する時期なのです。わたしは，そのような苦悩のただ中にいたとき，両親から，丘の向こうの小さな町へ引っ越す予定だと聞かされました。ほんの数キロ先へ移るだけでしたが，わたしにとっては地の果てに行くようなものでした。

わたしは，郊外にある人口３万ほどの町で育ちました。学校へは歩いて通っていましたし，家から大通りを一つ越えれば運動場や青少年センターがありました。それに毎週土曜日には映画に出かけていました。

ところが新しい家では，そういうわけにはいきません。そこは6,000人ほどの田舎町で，代わり映えのしない地域でした。学校から１マイル半（2.4キロ）離れていたので，バスに乗らなければなりません。遊び場といえば近くの森や丘ぐらいです。土曜日の昼に，たまに催されるマチネー（音楽会や演劇）が唯一の楽しみとなりそうです。

引っ越しそのものは，それほどいやではありませんでした。わたしは知らない場所をあちこち探検するのが大好きだったからです。でも，学校になじむのには苦労しました。ほかの生徒は皆，一緒に成長してきた仲間で，わたしはよそ者でした。もっと悪いことに，わたしは自分の感情を隠そうとしないので，すぐにいじめっ子たちの標的になってしまったのです。

わたしが立ち向かわなければならない最強のいじめっ子はトレーシーでした。トレーシーが女の子でなければ，それほど深刻な悩みにはならなかったでしょう。

以前，男の子のいじめっ子に立ち向かったことがありました。皆さんもいじめっ子に直面したり，彼らから逃れる方法を学んだりしたことがあるでしょう。しかし，トレーシーは学校の廊下や食堂，教室など，どこにでもいるように思えました。そのうえ，侮辱的な言葉を浴びせて人をひどく惨めな気持ちにさせるこつを心得ていました。どこかでトレーシーの姿を見かけると，わたしはびくびくしました。

トレーシーを避けることは不可能のようですから，彼女と向き合うしかありませんでした。でも，どうすればいいか分かりません。そんなとき教会で聞いたある話がすべてを変えました。だれが話したかは忘れましたが，話の内容は覚えていました。気難しい人とうまく付き合うことについての話です。話者はこう言いました。「その人を撃退できないなら，死ぬまで愛するように努力することです。」聴衆からは笑い声が起きましたが，わたしはその話を何度も思い返しました。そして，トレーシーにどう立ち向かうかをついに決めました。「親切にして心を和らげる」ことにしたのです。

絵／グレッグ・トーケルソン

「しかし，わたしはあなたがたに言う。敵を愛し，迫害する者のために祈れ。」（マタイ5：44）

次の日から，わたしはトレーシーを探し始めました。姿を見かけたときには「トレーシー，すてきだね」と声をかけました。トレーシーはぎくりとしたようでしたが，廊下ですれ違うとき，口ごもりながら「ありがとう」と言いました。その後もわたしはトレーシーを見かける度，彼女が何か言おうとする前に褒め言葉をかけました。トレーシーからの侮辱的な言葉はなくなり，わたしの学校生活は少し穏やかになりました。

数か月後，学校の年度末が近づいていました。年度末の催しの一つに，授業時間に体育館で行われるダンスがありました。わたしは会場に行ったものの，だれにもダンスを申し込む気になりませんでした。正直に言うと，わたしは女の子にダンスを申し込んだことが一度もなかったのです。ところがそのとき，一人の女の子が近づいて来て，わたしにダンスを申し込んだのです。

それがトレーシーだと分かって，わたしは動揺を隠せませんでした。「いいよ」とわたしは言い，二人でフロアーへ進み出ました。音楽が終わったとき，「ありがとう」とわたしが言うと，トレーシーは向こうへ行きました。

その後，再びトレーシーの姿を見かけることはありませんでした。その年の夏，トレーシーは引っ越して行ったのです。トレーシーがわたしよりも苦労せずに新しい学校に溶け込めるよう願っています。でも，あのダンスの日，わたしはあの計画がうまくいっていたことが分かりました。敵が友人に変わったのです。■

どうすればもっと良い友達になれるでしょうか

あなたはもっと良い友達になりたいですか。あなたが友情についてどのぐらい分かっているかを見るために，以下の質問が正しいか誤りか答えてください。

良い友達になるためには次のようにします。

1. ほかの人が最高の自分になれるように助ける。
   □ 正　□ 誤
2. 楽しいときだけ友達でいて，いやなことがあったらつきあうのをやめる。
   □ 正　□ 誤
3. 自分が大切にしている標準や信念，あかしを分かち合う。
   □ 正　□ 誤

良い友達を得るためには次のようにします。

4. ほかの人を尊重し，親切にする。
   □ 正　□ 誤
5. だれかが自分のところに来て話しかけてくれるのをいつも待っている。
   □ 正　□ 誤
6. 親しい友達や知り合いとばかりつきあう。
   □ 正　□ 誤
7. 静かな人やはずかしがり屋の人を見つけて，友達になる。
   □ 正　□ 誤
8. ほかの人の考えに合わせるために，自分の標準を下げる。
   □ 正　□ 誤
9. ほかの人に関心を示す。
   □ 正　□ 誤

正解——1. 正；2. 誤；3. 正；4. 正；5. 誤；6. 誤；7. 正；8. 誤；9. 正。

ほんとうの友達

「わたしたちはどのような友人でしょうか。わたしたちと一緒にいると，周りの人は知恵の言葉や純潔の律法などの福音の原則が守りやすくなるでしょうか。また，わたしたちの友人たちはわたしたちが彼らにしてほしいと望むことと，主が彼らにさせようと望まれることの間に挟まれて困るようなことには決してならないことを知っているでしょうか。」

十二使徒定員会　ロバート・D・ヘイルズ長老
「アロン神権——名誉の帰還」
『聖徒の道』1990年7月号，47参照

おまけ——友情について聖典に記されていることを見てみましょう。

ヤレドとその兄弟はどのようにしてほかの人と良い友達になろうとしたでしょうか。**エテル書第1章36節と37節**を参照して答えを見つけましょう。

「友は＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿愛する。」**箴言第17章17節**を参照して，空欄を埋めてください。

ジョセフ・スミスの友達はどうしたでしょうか。**教義と聖約第121章9節**を見て答えてください。

上——写真／クリスティーナ・スミス　©IRI．「川のそばに立つジョセフとハイラム」の一部／セオドア・ゴーカ，©IRI

七十人
セシル・O・サミュエルソン・ジュニア長老

預言者に対するあかし

わたしがバプテスマと確認の儀式を受けた直後に，祖母はわたしに次のように言いました。「あなたは聖霊の賜物を頂いたのよ。だから預言者に対するあかしを持つことが大切ね。」それから間もなくしてわたしは，総大会に生まれて初めて行きました。1949年の10月の総大会でした。

それはまさに冒険でした。祖父母の家にとまったわたしは，土曜日の朝とても早く起きて，バスに乗り，祖母と一緒にソルトレーク・シティーの中心に行ったのを今でも覚えています。テンプルスクウェアまで歩いて行って列に並び，かなり長い間待ちました。ようやくタバナクルに入ることができたわたしたちは，後ろのすみの席にすわりました。

総大会が始まる直前のことでした。一瞬辺りが静まり，全員が立ち上がりました。そして，ジョージ・アルバート・スミス大管長（1870－1951年）が入って来たのです。わたしは自分の目でスミス大管長と二人の顧問を見ることができました。預言者を初めて見たときの気持ちは今でも忘れることができません。とても特別な何かを感じたのです。かれが主の預言者であることをわたしははっきりと知ることができました。

それはとても貴重な経験でした。今でも教会の大管長を見るたびに同じ気持ちを感じます。わたしは中央幹部として，3代の大管長のもとで働いてきました。大管長が総大会の会場に入って来るたびに，今でも「あの方は預言者だ」というあかしを新たにすることができます。

大管長が主の預言者であるというあかしを持つのに若すぎるということはありません。若いときにそのあかしを持てば，そのあかしは生涯にわたってみなさんを支えてくれることでしょう。また，主が預言者をお立てになったことと，わたしたちが預言者の教えに注意深く耳をかたむけるなら祝福されるということが理解できることでしょう。■

「主なるわたしが語ったことは，わたしが語ったのであって，……わたし自身の声によろうと，わたしのしもべたちの声によろうと，それは同じである。」
（教義と聖約1：38）

絵／ダン・バー

敬虔についての教え

わたしが子供のころ，世界は経済的にとても混乱していました。子供たちは，くつがなかったので，ゴムでできたはき物をはいていました。そして，食べる物がなかったので，いつもおなかをすかせていました。とても大変な時代でした。

どんよりとした空気の中で，たった一つの希望の光は，初等協会でした。10才のとき，わたしはすばらしい先生にめぐまれました。今ふり返ってみると，その年は初等協会の中でいちばんすばらしい1年でした。それは，なんと言っても一人のすばらしい先生のおかげです。クラスの子供たちは，特に物分かりが良かったわけでも，めずらしく行儀が良かったわけでもありません。むしろその逆でした。

男の子たちの笑い声や女の子たちのおしゃべりに，初等協会の指導者たちはとても頭をなやませていたことでしょう。

ある日，礼拝堂を出て教室に向かおうとしていたとき，初等協会の会長が一人残っているのに気づきました。立ち止まって様子を見ていると，かのじょは前列のいすに独りぼっちですわったままハンカチを取り出すと，すすり泣き始めたのです。わたしは近づいて行って，こう言いました。

「ジョーゲルしまい，泣かないで。」

「悲しくて」としまいが言いました。

あなたも敬虔になれます

モンソン大管長はそのころまだ小さな男の子でしたが，初等協会のみんながもっと敬虔になれるように協力することができました。今つどっている初等協会であなたができることを3つ考えてください。下にそれを書いて，実際にためしてください。どんな変化が起こるでしょうか。

1.
2.
3.

「どうしたんですか」とわたしはたずねました。

「トレイルビルダー*のクラスをうまくまとめることができないの。トミー，わたしを助けてくれない?」としまいが言いました。

もちろんわたしは「はい」と答えました。

「まあ，トミー，あなたがそうしてくれたら，とても助かるわ」としまいが言いました。

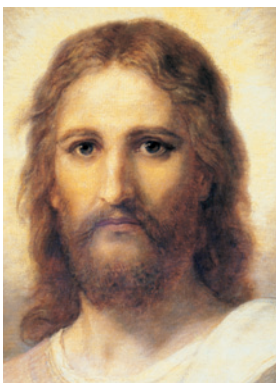
そのときわたしは知りませんでしたが，しまいのなみだの原因の一つはわたしだったのです。しまいは，初等協会を敬虔なものにするため，わたしの心からの協力を得ることができたのです。結果として，わたしたちは敬虔になりました。■

*モンソン大管長が子供のころ，初等協会の9才から11才の男の子たちはトレイルビルダー，女の子たちはホームビルダーと呼ばれていました。

「初等協会に集っていた日々」『エンサイン』1994年4月号，65 – 68

敬虔の道

敬虔の模範に従って迷路をたどり，イエス様の絵まで進んでください。シェリーが敬虔にしている絵の矢印に従って進み，そうでない絵の矢印には従わないようにしましょう。

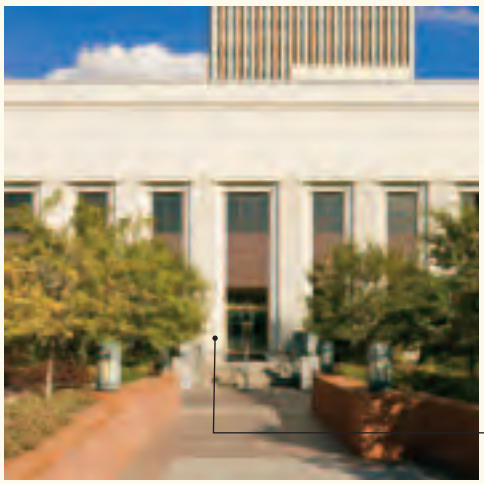


スタート

絵／テイリーン・マーシュ。「キリストの絵」ハインリッヒ・ホフマン画，C・ハリソン・コンロイ社の厚意により掲載

今月はわたしたちと一緒に，
テンプルスクウェアの
おもな場所を見て回りましょう。

中央初等協会会長にお会いしました



アンナ・カルプ

エマ・Kは，中央初等協会会長のチェリル・C・ラントしまいを訪問するために，ユタ州のミッドベールからやって来ました。エマとラントしまいは，扶助協会ビルの中を見学しながら，初等協会の目的について話しました。**扶助協会ビル**には，初等協会や，若い女性，扶助協会の中央会長会の執務室があります。そこには，それぞれの組織の目的や歴史をしょうかいする美しい展示物が置かれています。

「教会の子供たちがしていることで，よいと思われることは何ですか」とエマがたずねました。

「最もすばらしいことの一つは，聖文から学んでいることです。毎週日曜日に子供たちは初等協会に聖典を持って来ます。そして，聖典を開いて，聖文を読み，主がどんなことを望んでおられるかを，直接主の言葉を通して学ぶことができるのですから」とラントしまいが答えました。

「初等協会の子供たちにもっとたくさんできるようになってほしいと思うことは何ですか」とエマが聞きました。

するとラントしまいはこう答えました。「兄弟やしまい，両親，友達，そして世界中の人々に対して，もっと親切にする必要があると思います。」

ラントしまいはエマに，子供たちと一緒にいらっしゃるイエス様の絵を見せながらこのようにたずねました。「わたしは毎日ここに来るたびにこの絵を見るのが大好きなのです。どうしてか分かりますか。」

「たぶんその絵を見ると，イエス様が子供たちを愛しておられることが分かるからだと思います」とエマが答えました。

ラントしまいはエマに４枚の絵を見せました。
そこには，十字架におかかりになった後，
救い主がニーファイ人の子供たちを祝福し，
子供たちのためにいのられる様子がえがかれていました。
天から天使が降りて来て子供たちを取り囲んでいます。
「子供たちはイエス・キリスト様のことを学ぶとき，
イエス様に近づき平安を得るにはどうすればよいかが
分かるようになるのです」とラントしまいが言いました。

写真／ウェルデン・C・アンダーセン、特記されたものを除く。＊扶助協会ビルの外観の写真／ジョン・ルーク
バンドロの写真／クレーグ・ダイモンド。中央初等協会会長会の写真／©Busath.com、敷地内の構図と像の絵／ディリーン・マーシュ
「初等協会の最初の集会」／リン・ファーセット・アンド・ゴードン画、©IRI

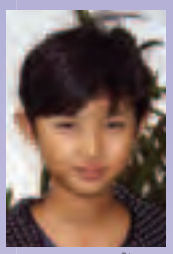
「そのとおりよ。初等協会でわたしたちが子供たちにいちばん教えたいことは，天のお父様とイエス・キリスト様が子供たちを愛しておられるということなのです。この絵にえがかれている子供たちは，いろいろな所から集まって来ていて，世界中にいる子供たちを象徴しています。天のお父様とイエス・キリスト様は，どこに住んでいるかに関係なくわたしたちすべてを愛しておられます。わたしたちはみな天のお父様の子供なのですから」とラントしまいが言いました。■

ラントしまいが初等協会に通っていたころ，
*ここにしょうかいされている**バンドロ**というものを首にかけていました。*
そして目標を達成するたびに，
ごほうびとしてそのバンドロにバッジをつけてもらったのです。
現在子供たちは，「神への信仰」プログラムを行っています。

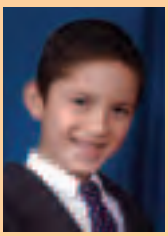
「世界中の子供たちに囲まれたイエス様」の絵（デル・パーソン画）がラントしまいの執務室にかざられています。ラントしまいと二人の顧問，マーガレット・S・リファースしまいとビッキー・F・松森姉妹はこの絵を見るのが好きです。

ラントしまいはエマに，
1878年に初めて初等協会が組織されたときには
200人くらいの子供たちしかいなかったのが，
今では世界中で100万人以上の子供たちがつどっていると話してくれました。

わたしたちのページ



エイ・M，11才

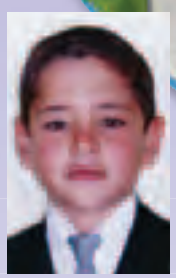


ぼくの かぞくは ぼくが 生まれる前から 教会に 通っていたので，ぼくは ずっと 教会に 行っています。ぼくは しょとうきょうかいが 大すきです。先生たちから いろいろ 教えてもらえるし，学んだことを 友だちと 分かち合うことが できるからです。モルモン書の 中で すきな 話の 一つは アンモンが ラモーナイ王に ふくいんを のべ伝えるところです。この話は これからも いつも 心の中に あって わすれないと 思います。

せんきょうしに なったら，アンモンのように ゆうかんで けんそんな せんきょうしに なりたいです。せいぶんを 学んで，アンモンや，ぼくの りょうしんに バプテスマを してくれた せんきょうしのように 強い あかしを もちたいです。ぼくは ふくいんに かんしゃしています。そして，天の お父さまと イエス・キリストから あいされていることを 人人が 分かるように，人人に ふくいんを つたえたいです。

コスタリカ，ケビン・S． 8才

フィリピン，
カイル・V，6才



コスタリカ，
グスタボ・S，11才

マレーシアに すんでいる 4さいの ユザブロ・Iは ひとの まねをして わらわせるのが すきです。ユザブロは いろいろな しゅるいの はこを あつめて います。ユザブロは ともだちに あいを しめすことが すきです。

9才になる セリーン・Aは デンマークに すんでいて，二人の 弟が います。かっている2ひきの うさぎが 大すきで いとこと いっしょに すごすことも 楽しみにしています。セリーンは お母さんと クッキーを やいたり，せいかたいで 歌ったりするのが すきです。

「わたしたちのページ」に 絵や しゃしん，けいけんだんや あかし，手紙を おくりたい人は，けんめいの ところに Our Page（わたしたちの ページ）と書いて，電子メールで おくってください。おくり先は liahona@ldschurch.org です。手紙のばあいは，下の あて先に おくってください。

Liahona, Our Page
50 E. North Temple St., Rm. 2420
Salt Lake City, UT 84150-0024,
USA

応募の際には，*必ず* 子供の姓名と年齢，それに父親または母親の名前，ワードまたは支部とステークまたは地方部を明記し，子供の写真や提出物を使用する許可文（電子メールで可）を添えてください。掲載される際，紙面の都合上，あるいは明瞭な表現にするために，編集されることがあります。

リンゼーに　あたえられた　しんけんの　しゅくふく

ミルナ・ホイト
じつわをもとに書かれました。

「しゅは　言う。
『この　しんけんを　うける　すべての　ものは，
わたしを　うけいれるのである。』」（教義と聖約 84：35）

びょうしつを　ぐるっと　見回しながら　リンゼーは　どきどきしていました。もうすぐ　だれかが　来て，自分が　しゅじゅつしつに　はこばれて行くことが　分かっていたからです。お父さんと　お母さんは　ベッドの　近くに　立っていました。

2，3日前に　リンゼーの　かぞくは　とくべつな　かていの夕べを　ひらきました。そこでお母さんは　しんけんの　しゅくふくについて　レッスンを　してくれました。そのとき　かぞくが　一人ずつ，しんけんの　力によって　しゅくふくを　うけた　けいけんを　話しました。みんなの　あかしを　聞きながら，リンゼーは　おだやかで　しあわせな　気もちになりました。おだやかな　気もちに　なるのは，せいれいが　リンゼーに　あなたが　今　聞いていることは　ほんとうのことですよと　つたえてくださっているのだと，お母さんが　せつめいしてくれました。

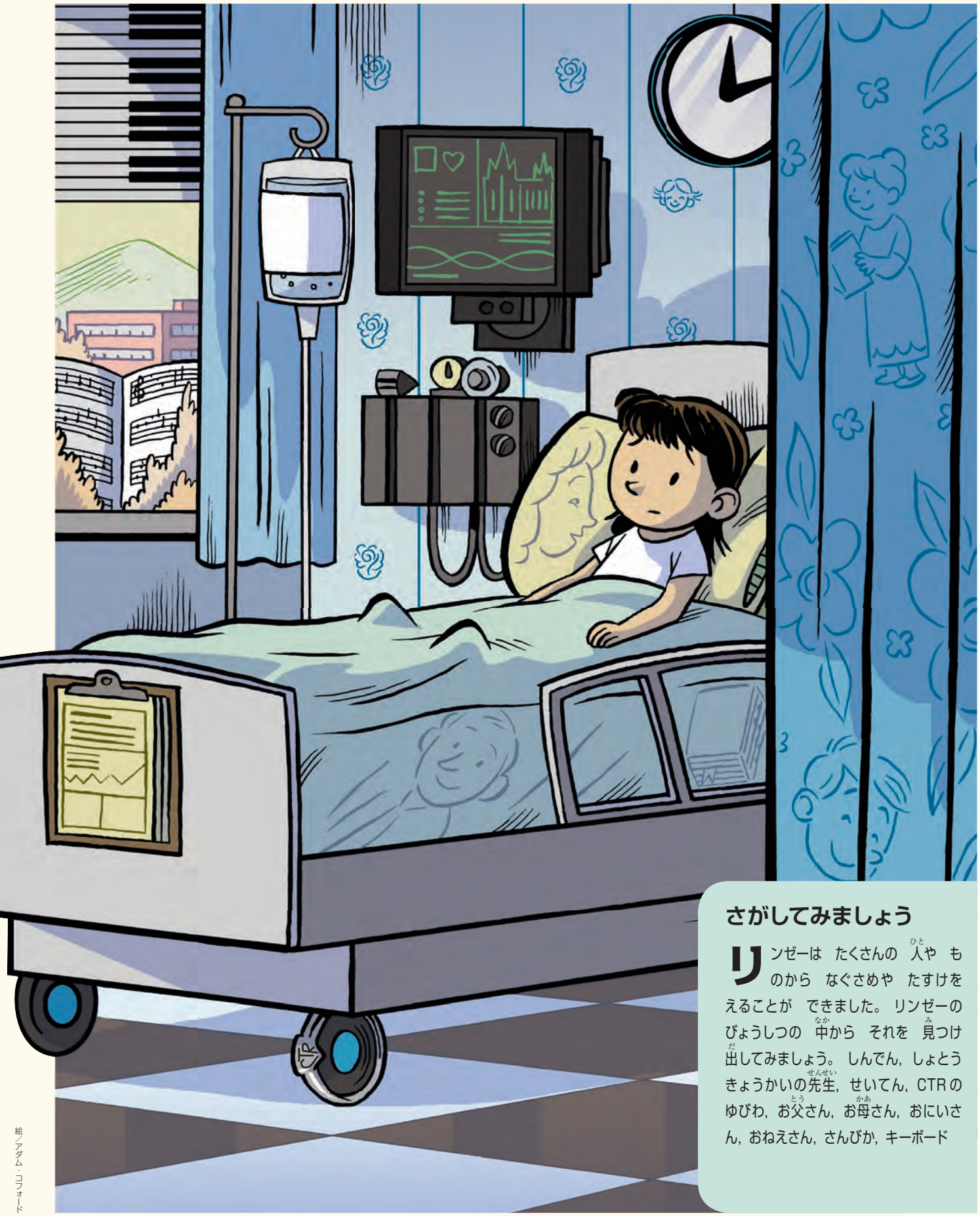
レッスンの　さいごに，メルキゼデクしんけんを　もっている　おにいさんが，せいべつされた　あぶらを　リンゼーの　頭に　そそいで，おいのりしました。その後　お父さんが　すばらしい　しゅくふくを　さずけてくれました。おいのりの中で　お父さんは　天の　お父さまが　リンゼーのことを　ごぞんじで　あいしておられると　言いました。おいしゃさんが　しゅじゅつを　している間　しゅくふくされて，しゅじゅつが　せいこうするようにと　おいのりしてくれました。そして　リンゼーの　おそれが　きえて　とくべつに　おだやかで　やすらかな　気もちに　なると　やくそくしてくれたのです。

びょうしつで　まっている間，リンゼーは　ゆうきを　出そうと　思いましたが，目じりを　つたって　なみだが　ゆっくりと　ながれました。いむふくを　きた　二人の　男の人が　来て，しゅじゅつの　時間です　と言いました。二人は　親切で　リンゼーを　元気づけようと　してくれましたが，おそろしさは　きえませんでした。

リンゼーは　ベッドに　よこたわったまま　お父さんと　お母さんを　だきしめました。しゅじゅつしつまで　リンゼーを　あんぜんに　はこんで行けるように　一人の　男の人が　ベッドの　さくを　引き上げてくれました。そのようすを　見ようと　体の　むきを　かえた　リンゼーは，男の人の　ゆびに　見なれた　ぎんの　ゆびわが　あることに　気づきました。ゆびわに　*CTR* の　文字を　見つけた　リンゼーの　心は　あたたかく　やすらかな気もちで　いっぱいに　なりました。リンゼーは　もう　こわくなくなり，にっこりと　ほほえみました。すべてが　うまくいくと　分かったからです。■

「いやしの　しゅくふくは　さまざまな　形で　もたらされます。……それぞれの　ひつように　合わせて　もたらされるのです。」

十二使徒定員会　ダリン・H・オークス長老
「主は重荷を負っている人を癒される」
『リアホナ』2006年11月号，7



さがしてみましょう

リンゼーは たくさんの 人や ものから なぐさめや たすけを えることが できました。リンゼーの びょうしつの 中から それを 見つけ出してみましょう。しんでん，しょとう きょうかいの先生，せいてん，CTRの ゆびわ，お父さん，お母さん，おにいさん，おねえさん，さんびか，キーボード

絵／アダム・コフォード

かみは　よげんしゃを通して　語られます。

サンドラ・タナー，クリスティーナ・フランコ

天のお父さまが　ここに　いらっしゃるとしたら，わたしたちに　語られることがらを　どのようにして知ることが　できるでしょうか。かみさまは　むかしと　同じように，今も　よげんしゃを　通して　わたしたちに語られます。よげんしゃである　トーマス・S・モンソンだいかんちょうは，天の　お父さまが　みなさんに　知ってほしいことや　行ってほしいこと，また　どのような人に　なってほしいと思っていらっしゃるかを，みなさんに　教えてくれます。よげんしゃの　ことばに　耳を　かたむけ，その教えに　したがうときに　みなさんは　しゅくふくを　うけます。モンソンだいかんちょうの　教えに　したがうことによって，わたしたちは　もっと　イエス・キリストのような　人になることが　できるのです。

これから　モンソンだいかんちょうの　話を　いくつか　しょうかいします。つぎの　モンソンだいかんちょうの　ことばから　**天の　お父さまが　みなさんを　あいしておられることが　分かります**。「はっきりと　おつたえします。天の　おん父は，こんにち　この　せかいで　わたしたちが　ちょくめんしている　こんなんを　よく　ごぞんじです。おん父は，わたしたち　一人一人を　あいし，おん父の　いましめを　まもろうと　どりょくし　いのりを　通して　おん父を　もとめるときに　わたしたちを　しゅくふくしてくださいます。」[1]

つぎの　モンソンだいかんしょうの　ことばから，**イエス・キリストが　わたしたちの　すくいぬしで　あられることが　分かります**。「かみは　たしかに　生きておられることを〔せんげんします〕。イエスは　おん子であり，……あがないぬしで〔あられます。〕……しゅは……わたしたちを　あいしておられます。しゅは……わたしたちのために　いのちを　ささげられました。」[2]

どのように　かぞくを　たすければよいかが　分かります。モンソンだいかんちょうは　このように　言っています。「自分の　かぞくにも　思いやりと　あいを　しめしましょう。」[3]

また　**みなさんが　すんでいる　社会の　中で　どのような　やくわりを　はたせば　よいかを　知ることが　できます**。モンソンだいかんちょうの　ことばを　見てみましょう。「それぞれの　国で，わたしたちが　よき　しみんとなり，それぞれの　町で，よき　りんじんとなれますように。教会いんと　どうように，ほかの　しんこうを　もつ　人人とも　よい　友人に　なりましょう。」[4]

2010年3月せいぶん日記

新約聖書，ルカ1：70を　*読みましょう。*

この　せいくを　りかいし　それが　しんじつであることが分かるように　天のお父さまに　*いのりましょう。*トーマス・S・モンソンだいかんちょうが　げんだいの　よげんしゃであると分かるように　いのりましょう。

この　せいくを　*あんきしましょう。*

下の　かつどうの　一つか，自分で　考えた　かつどうを*行いましょう。*

- 69ページにある　かつどうを　しましょう。まず　点線のところを　切ります。つぎに　せいくの　書かれた　紙を切りぬき，それぞれ　当てはまる　よげんしゃの　絵の　下に　はさみこみます。せいぶんの　中から　よげんしゃの名前を　さがし出して　当てはまるところに　その名前を書いてください。
- 69ページの　絵を　見ながら　それぞれの　よげんしゃの教えについて　かぞくと　話し合いましょう。
- 下に　しょうかいされている　よげんしゃの　ことばか　ほかの　よげんしゃの　ことばを　読んでください。

「こまっている人を　さがし出して……　その人のために　何かを　してください。」[5]――トーマス・S・モンソンだいかんちょう

「まいあさ　まいばん　ひざまずいて　いのることを　わすれないでください。」[6]――ゴードン・B・ヒンクレーだいかんちょう（1910－2008年）

「みなさんが　いのりの気もちで　モルモン書を　読みちゅういぶかく　けんきゅうして，それが　かみから　来たものであるという　あかしを　えることが　できますように。」[7]――スペンサー・W・キンボール大管長（1895－1985年）

自分で　えらんだ　かつどうを　することによって　ルカ1：70を　もっとよく　りかいできましたか。

自分がした　かつどうについて，日記に　文か　絵を　*かきましょう。*■

注

1. トーマス・S・モンソン「また会う日まで」『リアホナ』2008年11月号，106
2. トーマス・S・モンソン「過去を振り返り，前進する」『リアホナ』2008年5月号，90
3. トーマス・S・モンソン『リアホナ』2008年5月号，90
4. トーマス・S・モンソン『リアホナ』2008年11月号，106
5. トーマス・S・モンソン，ゲリーアバントによる記事「預言者の誕生日――81歳の道しるべ」『チャーチ・ニューズ』2008年8月23日付，4
6. ゴードン・B・ヒンクレー「いのりを　わすれずに」『フレンド』〔英語〕2006年4月号，11
7. スペンサー・W・キンボール「聖典を調べなさい」『聖徒の道』1976年9月号，447

モーセ 1:34

出エジプト 3:2 – 4

創世 7:1

ダニエル 6:22 – 23

1ニーファイ 2:1 – 3

マタイ 3:1 – 2

モーサヤ 18:7

ヒラマン 16:2 – 3

教義と聖約 1:17

教義と聖約 1:38

絵：ベス・M・ホイッタカー

ミゲルの　あたらしい　しょとうきょうかい

「そこで　あなたがたは，もはや　いこくじんでも　やどりびとでもなく，　せいとたちと　おなじ　こくせきの ものであり，　かみの　かぞくなのである。」(エペソ 2：19)

ララ・P・ダフィン
じつわを　もとに　かかれました。

1．あたらしい　まちに　ひっこしてきてから　はじめての　にちようび，ミゲルは　おかあさんと　きょうかいへ　いきました。 ミゲルと　おかあさんは　あたらしい　しょとうきょうかいの　クラスの　こどもたちに　あうのです。

2．きょうしつの　ドアのところで　ミゲルは　おかあさんの　てを　ぎゅっと　にぎって　こういいました。「おかあさん，あのひとは　せんせいじゃないよ。 ドミンゲスしまいは　どこにいるの。」

3．すると　おかあさんは　ひざまずいて　ミゲルに　いいました。「わたしたちは，まえとは　ちがう　まちに　すんでいるのよ。 だから　これから　あたらしい　しょとうきょうかいの　せんせいと　おともだちに　あうの。」

絵／クレーグ・スティーブリー

4.「あたらしい　せんせいなんか　いらない。まえの　おうちに　かえって　まえの　せんせいと　いっしょに　いたい」と　ミゲルが　いいました。

5. すると　おかあさんは　こういいました。「あたらしいところに　くるのは　たいへんよね。でも　まえと　おなじ　ことも　あるのよ。しょとうきょうかいでは，うたを　うたったり，おいのりしたり，おはなしを　きいたりするのよ。」

6.「そうなの。ほかに　おなじこと　あるかな?」と　ミゲルが　たずねました。

「あたらしい　せんせいも　ドミンゲスしまいと　おなじように　イエスさまについて　おしえてくださるわ。」

7. それを　きいた　ミゲルは　おかあさんの　てを　はなして，はじめて　きた　しょとうきょうかいの　へやに　はいって　いすに　すわりました。

8. それから　しばらくして……。

「おかあさん，おかあさんの　いうとおりだった。うたを　うたって，おいのりして，おはなしを　きいたよ。ぼくの　あたらしい　しょとうきょうかいの　せんせいが　イエスさまは　ぼくのこと　あいしてくださっているって　いってた。みんな　おんなじだ。」

おなじものを　みつけましょう

きょうかい　きかんし

チャド・E・ファレス

ミゲルは　あたらしい　しょとうきょうかいの　へやに　ついたところです。 したにある　いままでの　しょとうきょうかいの　へやと　うえの　あたらしい　しょとうきょうかいの　へやを　みくらべて　おなじものに　まるを　つけましょう。

絵／クレーグ・ステープリー

わたしたちは うたがいません

きょうかい　きかんし
アダム・C・オルソン

わかい　へいしたちは　とても　たいへんな　ことを　しなければなりませんでした。 でも　すこしも　おそれては　いませんでした。 かみさまが　たすけてくださると　しっていたからです。 アルマ 56：47－48 を　よんで，　かみさまが　たすけてくださることを　しんじるように　おしえてくれたのは　だれかを　みつけてください。 つぎに　てんを　むすんで　できあがった　えに　いろを　ぬりましょう。

親の皆さんへ

1. アルマ書第 56 章に記されている若い兵士の話を簡単に話してください。
2. 兵士たちの母親が息子たちに，天の御父を信じるならば必ず助けてくださると教えたことを説明してください。
3. 子供にとって怖いと思われる場面について話してください。そうしたとき主を信頼していることをどのように示すことができるかたずねましょう（ヒント —— 絵の中の若い兵士とその母親は何をしていますか）。

絵／ベス・M・ホイッタカー

180年後の今，モルモン書の発行部数は1億5,000万冊に迫る

教会機関誌
ライアン・クンツ

モルモン書出版180周年を3月に迎えるに当たり，この聖なる書物は印刷部数1億5,000万冊という新たな節目に近づいている。

モルモン書の初版がE・B・グランディンの書店の棚に登場したのは1830年3月26日のことであった。第1刷は全部で5,000部である。1830年から1987年までの印刷部数は3,900万冊以上であった。

1988年，エズラ・タフト・ベンソン大管長（1899－1994年）は「地をモルモン書で洪水のごとく満たすべき業があまりにも遅れすぎています」と語った（「モルモン経で洪水のごとく地を満たす」『聖徒の道』1989年2月号，5）。

その後1990年までに5,000万部が印刷され，会員や宣教師の手によって配布された。以後2000年までの印刷部数は倍増する。その10年間，教会では平均7秒に1冊の割合でモルモン書が印刷されていったのである。この割合で印刷し続けるならば，教会は2010年末までに1億5,000万冊目を印刷する見込みである。印刷の大半はソルトレーク・シティーで行われているが，ブラジルやドイツ，日本，韓国，台湾でも行われている。

大きな影響力

ベンソン大管長は，モルモン書で地を満たす理由を数多く挙げたが，その一つはこの書物の持つ影響力である。「人はその教えを守ることにより，ほかのどの書物にも増して神に近づくことができる」と，ジョセフ・スミスは教会初期の指導者たちに教えた（*History of the Church*，第4巻，461）。

この時以来，多くの人がこの書物から影響を受けたことを認めている。2003年に雑誌『ブック』（*Book*）は，トマス・ペインの『コモン・センス』やジョン・スタインベックの『怒りの葡萄』などとともに，モルモン書を「アメリカを変えた20冊の本」の1冊に挙げている。

2005年8月，ゴードン・B・ヒンクレー大管長（1910－2008年）は，モルモン書を読む会員に次の約束を与えた。「皆さんの生活や家庭の中に，さらに豊かに主の御霊が注がれるようになるでしょう。そして，主の戒めに従って歩もうとする決意が強められ，神の御子が確かに生きておられることがさらにはっきりと分かるようになることでしょう。」（「力強い，真実の証」『リアホナ』2005年8月号，6）

モルモン書は印刷版だけでなく，様々なデジタル形式で利用できる。

ヒンクレー大管長は2007年10月に，この書物についてこう語っている。「長年，批評家たちはモルモン書についての説明を試みてきました。批判したり，あざ笑ったりしてきました。にもかかわらず，モルモン書はそれらをものともせずに読み継がれ，今日，その影響は歴史上かつてないほど大きなものとなっています。」（「山から切り出された石」『リアホナ』2007年11月号，85）

翻訳の作業

このような影響力の理由の一つは，この書物が多くの言語によって地を満たしたことである。

モルモン書の完訳は82の言語で出版されており，抜粋版はさらに25の言語で入手可能になっている。英語版モルモン書の出版後初めて出た外国語版はデンマーク語版であり，1851年に出版された。続いてフランス語版，イタリア語版，ウェールズ語版，ドイツ語版が1852年に出版された。

モルモン書は82の言語に完訳されている。

現在さらに多くの言語への翻訳が進められている。最近翻訳が完了した言語にはパラグアイで話されているグアラニ語，スリランカのシンハラ語，西アフリカの言語であるヨルバ語，ヨーロッパ南東部で広く使われているセルビア語などがある。

モジカ・セレスニカーが教会に入ったのは，母国語であるスロベニア語のモルモン書がなかったころのことだ。福音が真実だという証は，宣教師の話を聞き，クロアチア語と英語のモルモン書を研究することによって得た。

セレスニカー姉妹のバプテスマから数年後，モルモン書がスロベニア語に翻訳された。スロベニア語訳を読んだとき，彼女は言葉の持つ力を強く感じた。こう回想している。「真理が目の前にはっきりと分かりやすく，深い純粋さをもって広がりました。創造主の声がわたしの言語，母が話してくれた言語で語りかけてきたのです。」

地を満たす

教会は翻訳する言語を増やすだけでなく，先進技術を駆使して様々な形式のモルモン書で地を満たそうとしている。

ベンソン大管長は，「エレクトロニクス機器が発達し，印刷物が氾濫（はんらん）しているこの時代に，何か画期的な方法でモルモン書を広めないとしたら，わたしたちは神にその責任を問われます」と語った。（「モルモン経で洪水のごとく地を満たす」，5）

モルモン書のオーディオ録音は，www.audio.lds.org にアクセスすることによって英語，ポルトガル語，スペイン語で聞くことができ，2010 年中にはほかの言語でも聞けるようになる。電子テキスト版のモルモン書は，現在 www.scriptures.lds.org から 16 の言語で利用することができる（画面右上の **English** をクリックすると，言語リストが表示される）。毎月 60 万人の人がオンライン版の聖文を利用している。

四大聖典と学習ガイドは，CD-ROM の *The Scriptures: Electronic Study Edition*（聖典――電子学習版）にも複数の言語で収録されており，地元の配送センターで入手できる。今年の後半には，さらに 20 の言語が追加された新しい DVD-ROM 版聖典が発売になる。

また，教会は携帯機器用の公式な聖典ソフトも製作している。2010 年には英語版が利用可能になり，他の言語の版もこれに続く。

モルモン書を広めた結果は明白である。かなめ石であり，イエス・キリストのもう一つの証であるこの書物によって，毎年何千何百もの改宗者が生まれ，回復されたイエス・キリストの福音を知り，受け入れるのである。モルモン書がさらに多くの言語，多くの形式で利用できるようになり，さらに多くの宣教師と会員によって配布されるようになれば，モルモン書とその影響力は広まり続けるであろう。

しかし，モルモン書をまだ知らない人は莫大（ばくだい）な数に上るため，1988 年にベンソン大管長が感じていたように，この書物の出版・配布を早急に行う必要性は今日でも変わらない。

ベンソン大管長はこう語った。「教会にはモルモン書が与えられ，教会員や宣教師もいます。様々な力や手段も授けられています。そして世の人々は神の教えを必要としているのです。今こそ，モルモン書で地を満たすべき時です。」「モルモン経で洪水のごとく地を満たす」，5）■

写真提供／ビル・ワイア

リベリアの若い女性たち『成長するわたし』について学ぶ

アフリカのリベリアに住む若い女性たちは，2009 年 8 月，若い女性特別カンファレンスに参加し，地球の裏側の若い女性たちの助けを少々借りながら，自分たちの神聖な属性と『成長するわたし』について互いに教え合った。

シエラレオネ・フリータウン伝道部のリベリア・モンロビア・ブッシュロッド・アイランド地方部に所属する若い女性たちは，3 か月前から訓練と準備を始めた。カンファレンスのテーマは「今日のプリンセス，永遠のクイーン」である。同地方部では，一つの徳質についてワークショップを展開し，もう一つの徳質については，それを教える短いスキット（寸劇）を創作するという責任を各支部に与えた。その際，神の娘としてほかの人と自分自身をどのように扱ったらよいかを強調した。

「この若い女性たちはアフリカの未来であり，このすばらしい福音の中で祖国の開拓者となる女性たちなのです」と専任宣教師のベリンダ・ワイア姉妹は語る。彼女は夫であるビル・ワイア長老とともに同カンファレンスに参加した。

ワークショップ，スキット，そのほかの活動が終わると，主催者は，ある別の国の若い女性たちから送られた手紙を若い女性たちにプレゼントした。このようにして，異国に住む若い女性たちが福音と『成長するわたし』に対して抱いている証が伝えられたのである。

ワイア姉妹は語る。「国境を越えて心が結ばれました。この手紙を手にした若い姉妹たちはほかの国の若い女性たちも自分たちと同じように信仰を持ち，同じ書物を読み，同じプログラムを行い，同じ預言者に導かれ，同じ神から愛されていることを知ったのです。」■

『成長するわたし』をテーマにした若い女性特別カンファレンスに集うリベリアの若い女性とその指導者

ガラパゴスで報われた信仰

エクアドル沖に位置するガラパゴス諸島の聖徒たちは，人数こそ少ないものの強い信仰を持っている。9 月，現地の会員たちはガラパゴス諸島初となる集会所の完成を目にした。

ガラパゴス諸島支部がこれまで礼拝行事を行っていた「カスティージョ・ブランコ（白亜の城）」と呼ばれる貸しビルには聖餐会を行えるだけの大きさの部屋が一部屋もなかったため，会員たちは同時に 3 つの部屋で聖餐会を開かなければならなかった。

ガラパゴス諸島で奉仕する割り当てを受けた夫婦宣教師のフロイド・ボーム長老とスーザン・ボーム姉妹は，新しい建物に初めて入ったときに，へりくだる思いがして涙を流した。ボーム長老はこう語る。「非常に美しい建物です。職人の技量は最高級です。」

エマ・バスティーダス姉妹は，1985 年に家族と一緒にエクアドル本土に行ってバプテスマを受けた時のことを思い出す。彼女は支部が組織されるのを家族とともに見た。そして，ガラパゴス諸島に初めての宣教師が降り立ったときには泣き出してしまった。

「今では，歩いて行けるほど近い所に教会堂があります」とバスティーダス姉妹は言う。

この新しい教会堂は，小さな聖徒たちのグループに集会を開く場を提供するだけでなく，別の祝福ももたらしている。レオノール・マチュア姉妹はエクアドルのグアヤキルへ小旅行に出発する直前，地元であるガラパゴスの新しい集会所のことを耳にした。彼女はエクアドル滞在中にその新しい建物とそれを使っている教徒の宗教について人に尋ねた。質問に答えてくれた人は，ガラパゴスに帰ったら宣教師に会うようにと勧めてくれた。数日後，彼女は街角で宣教師に会い，レッスンの誘いを受け入れた。マチュア姉妹は 2009 年 10 月の総大会土曜午後の部会の直後にバプテスマを受ける。これが，新しい集会所でのバプテスマ第 1 号であった。

ガラパゴス諸島の教会歴史は比較的浅い。正式に支部が組織される前，サンタ・クルス島のプエルト・アヨラの町で，4つの家族が集まって集会を持つようになった。1998年，教会の指導者たちはエクアドル・グアヤキル南伝道部内に支部を組織した。会員たちは，サン・クリストバル島で集会を開くようになり，その後「カスティージョ・ブランコ」に移る。

現在，サンタ・クルス島の新しい集会所には毎週約120人の会員が集う。

同支部は小さく，エクアドル本土から遠く離れてはいるが，ガラパゴス諸島の聖徒たちは祝福を受けてきたとダニエル・カラプーチャ支部会長は言う。

「孤立しているとは感じません。天の御父の導きがありますから。」■

コロンビアの子供たち，神殿を訪問する

コロンビア・ソアチャステークのフサガスガワードの10人以上の子供たちが，コロンビア・ボゴタ神殿で，神殿の大切さを学ぶ特別な1日を過ごした。

2009年11月，ワード初等協会会長会は，15人の初等協会の子供たちを神殿に連れて行った。子供たちはそこで，ホルヘ・J・エスコバル神殿会長と会う機会にあずかった。子供たちは，なぜ12歳まで待たなければ神殿に入って神殿の業を行うことができないのか，神殿の尖塔（せんとう）に乗っているモロナイ像はなぜラッパを持っていてなぜ東を向いていることが多いのかなどを学んだ。

活動の最後に，子供たちはこの経験から感じたことを発表した。

ワード初等協会書記のマリア・フェルナンダ・サンチェス姉妹は，霊的な経験だったと語る。「それは子供たちにとってだけでなく，初等協会の指導者にとっても，忘れることのできない特別な1日でした。」■

メサを皮切りに 毎年恒例のページェント（野外劇）が始まる

毎年教会は，全米5か所で開催されるページェント（野外劇）のスポンサーを務めている。以下にそれぞれについての情報を載せる。

メサ・ページェント

メサ・ページェント「キリスト・イエス」はキリストの降誕と務め，無私の死，奇跡的な復活の物語を表現する。開催は3月24日から4月3日まで。詳しい情報はwww.easterpageant.orgを参照。

マンタイ・ページェント

マンタイ・ページェント「モルモン・ミラクル・ページェント」は，福音の回復とモルモン書の証（あかし），忠実な開拓者がサンピート盆地へ旅する物語を織り交ぜて表現している。開催は6月17日から26日まで。詳しい情報はwww.mormonmiracle.orgを参照。

ノーブー・ページェント

ノーブー・ページェント「ジョセフ・スミスの功績」は，回復された福音とジョセフ・スミスの預言者としての使命，ノーブーの初期の聖徒たちの遺産を記念して開催される。開催は7月6日から31日まで。詳しい情報はwww.nauvoopageant.orgを参照。

クモラの丘ページェント

クモラの丘ページェント「アメリカにおけるキリストの証」は，リーハイとその子孫の試練，イエス・キリストのアメリカ大陸への訪れというこの上ない瞬間，ジョセフ・スミスによる金版の発見など，モルモン書の物語を伝える。開催は7月9日から17日まで。詳しい情報はwww.hillcumorah.orgを参照。

写真提供／トム・スマート DESERT NEWS

キャッスルバレー・ページェント

キャッスルバレー・ページェントは手の込んだ野外歴史劇であり，開拓者たちがユタ州キャッスルデールに入植する様子を描いている。開催は7月29日から8月7日まで。詳しい情報は，電話1－435－687－2403で問い合わせることができる。キャッスルバレー・ページェントはユタ州クラークストンのクラークストン・ページェント「知っていた男マーティン・ハリス」と交互に1年おきに開催される。■

音楽および文化芸術 作品募集

今年度の教会員による音楽・舞台芸術作品の募集の締め切りが数週間後に迫っている。応募作品は選考のうえ，教会が出版，上演，演奏のために使用する。応募の締め切りは 2010 年 3 月 31 日である。

入選作品のうち，音楽は「教会音楽祭」において，脚本や詩は「文化芸術作品発表会」において発表される。作品は折にふれ教会のウェブサイトや教会機関誌に掲載される。募集の対象となる音楽作品は，歌，子供の歌，賛美歌，賛歌，賛美歌の編曲，器楽曲，その他の作品である。

文化芸術部門の募集作品は，劇，コメディー，ミュージカルなどの舞台作品である。舞台価値のある詩やオラトリオも受け付けている。

応募作品は教会のユニットで使用するのにふさわしいもの，福音の原則を教えて人の心を高めるもの，教義的に正しいもの，また歴史作品の場合は史実に忠実なものでなければならない。応募作品の言語は問わない。

詳しい情報は電話で得られる（801 − 240 − 6492）。■

音楽作品の応募

音楽の応募作品に関する指針は www.lds.org/churchmusic にある。**Music → Other Music → Church Music Submissions** の順でクリックする。電話での問い合わせは，1 − 801 − 240 − 6439 で受け付ける。

文化芸術作品の応募

文化芸術作品を応募する際には，以下が必要となる。

1. 脚本および使用する曲があればその楽譜を 8 1/2×11 インチ（22×28 センチ）の用紙にて 2 部。
2. 応募者全員の署名が入った “The work submitted, entitled _____,’ is my original work, is owned by me, and conforms to the submission rules.”（「『 _____ 』というタイトルの本作品はわたしのオリジナル作品であり，所有権はわたしが有し，応募規定に準じています」）という文書。
3. 作品のタイトルおよび作者の名前と住所，電話番号，電子メールアドレス，中心となるテーマ，あらすじ，配役の条件を記載したカバーレター。

カバーレターおよび脚本，署名入りの文書には，応募者全員の名前が入っていなければならない。入選作品の作者は，非独占的に，永久的に，制限を受けることなくその作品を使用する権利を教会に与えるよう求められることになる。

文化芸術作品の送付先

Church Theatrical Script Cultural Arts Submission
50 E. North Temple St., Rm. 2082
Salt Lake City, Utah, 84150-6070, USA

読者からの便り

成功への鍵

「テンサイと人の価値」（トーマス・S・モンソン，2009 年 7 月号，2）に感謝しています。わたしはこの記事を個人学習に使いましたが，とても大きな助けになりました。伝道活動は時に過酷ではあるけれども，楽しくやりがいがあることをわたしは知っています。人がバプテスマの水に入って変わるのを見るのが大好きです。この話を読んで一生懸命に働こうと思いました。それこそが成功への鍵だからです。『リアホナ』で学んだことは，わたしがより良い宣教師になるための助けになることでしょう。

フィリピン・ナガ伝道部，ラモン・クリストファー・H・ビラルーナ長老

かいま見た永遠の幸福

『リアホナ』に感謝しています。わたしには，イエス・キリストの福音に固く立つ勇気があります。『リアホナ』はわたしの証を強め，問題を乗り越える助けになります。この機関誌の教えは，わたしに永遠の幸福をかいま見させてくれます。

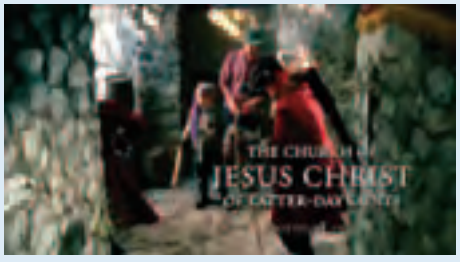
ブラジル，ジュリア・マリア・アゼベド

ご意見，ご感想を liahona@ldschurch.org までお寄せください。掲載されるお手紙は，紙面の都合上，あるいは明瞭な表現にするために編集することがあります。■

世界の短編記事

教会広報の広告，栄誉賞受賞

ワシントン D.C. に本部を置く，広告および市場調査の会社が，教会製作の公共サービス広告を高く評価している。アメリカ国内のメディア調査によると，父親の役割の大切さを訴える「剣客」（Swashbucklers）という短いテレビコマーシャルは，その時代性と高度な製作技術，それにスリルとユーモア，温かみという点で高い評価を受けている。同公共サービス広告は「ホームフロント」シリーズの一つである。同コマーシャルは，ユーチューブの Mormon Messages，www.youtube.com/mormonmessages で見



ることができる。swashbuckler で検索することができる。

自閉症委員会，教会の障がいウェブサイトを高く評価

ユタ州自閉症委員会は教会の「障がいのある方へ」（Disabilities Resources）ウェブサイトを高く評価し，2009 年 10 月 14 日「年間最優秀団体賞」を教会に授与した。同サイトは障がい（聴覚，視覚，言語，学習障がいなど）のある人やその世話をする人，家族，教会の指導者のためになる資料や情報を提供している。同サイトには www.disabilities.lds.org からアクセスすることができる。

歌で結束するワシントンの教会員

2009 年，ワシントン州レッドモンドで，末日聖徒を含む異なる 6 つの宗派から 170 人以上の人が，「キリスト教徒音楽の集い ——声をそろえて歌と賛美を」と呼ばれる行事に参加した。この式典には，英国教会および長老派教会，ルーテル教会，メソジスト教会の教徒たちも参加した。主催したセントジュード・カトリック教会は，この式典を通じて，近隣のすべての教会と地域住民に，地元のホームレスを収容する「テント村 4」への支援を感謝した。■

家庭の夕べのためのアイデア

今月号には，家庭の夕べで活用できる記事や活動が載っています。以下に幾つか例を挙げます。

「断食の律法」26 ページ ——次の断食安息日のために家族の計画を立ててもよいでしょう。断食を始める祈りと終える祈りを家族でいつするか決めてください。断食の時の証（あかし）を発表し合って，何のために断食するのか，どんな祝福を受けるのか話し合います。食物や水を断つことができない人が家族の中にいる場合は，その人が断食に参加できる方法を話し合います。

「肉の腕に頼ることなく」40 ページ —— 過去 1 年の間に，自分やほかの家族がどのように成長したか，家族に発表してもらいます。次に，神が望んでおられるような人になるための目標を立てるよう家族に勧めます。

天の御父がわたしたちの努力の成果を高めることがおできになることを示すために，幼い子供たちに重い物を持ち上げさせます。次に，親または年長の子供に手伝わせます。「どちらが楽でしたか?」「それはなぜですか?」「天の御父の助けがなければできないことにはどんなことがありますか?」

「クンブカ に捕らえられる」48 ページ —— 何かいい物が入っているあなた独自の *クンブカ* を作ります。次に，かわるがわる「サル」のまねをします。サタンはどのようにしてわたしたちをわなにかけようとしているか，また，わなに捕らえられたことが分かったときに何ができるかを話し合います。

「リンゼーに　あたえられた　しんけんの　しゅくふく」66 ページ —— 神権の祝福とは何か話し合ってから，自分が神権の祝福を受けたときの経験を家族に話してもらいます。次のような質問をするとよいでしょう。「祝福を受けたとき，どんな感じがしましたか?」「祝福はどのような点で役に立ちましたか?」「あなたが神権に感謝しているのはなぜですか?」■

理想的な父親の姿

アントニオ・ペルーソ

その日，わたしとわたしの家族は，改築を終えた地元の教会堂の奉献式に出席していました。聖餐（せいさん）会が始まる少し前のことです。ステーク会長がわたしのところに来て，奉献式に必要なものをわたしたちのワードの建物に置き忘れて来たから，車で取りに行ってくれないかと言いました。そこから約３キロ離れたわたしたちのワードまで往復するのに十分な時間がありました。その用事を果たしているときに，霊的に感動する一つの経験をしました。大切なことを思い出させてくれる経験でした。

奉献式が行われる教会堂まであと数ブロックというところまで戻って来たとき，前を走る２台の自転車に気づきました。１台は大人用，もう１台は子供用の小さな自転車です。どちらの自転車も，力強く進んでいました。すぐにだれが乗っているのか分かりました。わたしはこの二人をよく知っていました。一人は同じワードに集う立派な兄弟で，もう一人は彼の幼い息子です。彼らはいつもの日曜日のように，自転車で教会に向かっていたのです。

その二人を見ていたわたしの心に，この少年と父親が自転車に乗って教会に通っていたことを将来思い出すときの様子が浮かんできました。「この父親は何とすばらしい模範を示しているのだろう。神様から与えられた大切な子供に，永遠に続く影響を与えているのだ。あの少年は父親とのこの経験を大切に心に留めて成長し，自分が父親になったときに同じことをするのだろう。」わたしはそう思いました。

二人に追いついたとき，突然自分の子供のころのことを思い出しました。父はよく自転車のハンドルの上にわたしを乗せてくれたものでした。こうした経験を通して培われる親子の親密な関係は，喜びであり，心和む思い出にもなります。

教会に着いて，自転車で到着した親子に笑顔であいさつすると，同じようにあいさつが返ってきました。

写真／ルース・サイプス

２台の自転車が並んで走っている光景は珍しくありません。
でも，あの日曜日に見たあの光景は，
遠い昔の記憶をよみがえらせ，
未来への確信を与えてくれました。

その顔からは，教会に出席できる喜びをそこはかとなく感じ取ることができました。その日の朝目にした，義にかなった父親の姿にわたしはとても感動していました。午後の神権会で，そのことをその兄弟に伝えると，彼の顔がぱっと明るくなりました。彼にとってはごく日常的なことをわたしに言われて，驚いたかもしれません。

末日聖徒であるわたしたちは幸いなことに，子供たちの霊的，情緒的な幸福を増している，彼のような多くの父親の姿を見ることができます。またそのような親に恵まれた子供としても，彼らがごくありふれた行為を通して示してくれた意味深い模範と犠牲に，心からの感謝の念を抱くのです。■

「オハイオ州ハイラムで暴徒に襲われる預言者ジョセフ」
サム・ローラー画

わたしの名のために迫害される人々は皆，幸いである。天の王国は彼らのものだからである。

わたしのために人々があなたがたをののしり，また迫害し，またあなたがたに対して偽って悪口（あっこう）を言うときには，あなたがたは幸いである。

あなたがたは大きな喜びを得て，非常に喜ぶようになる。天においてあなたがたの受ける報いは大きいからである。あなたがたより前にいた預言者たちも，同じように迫害されたのである。」（*3 ニーファイ 12：10 − 12*）

リアホナ 2010年3月20日発行（毎月1回20日発行） 第12巻第3号 昭和42年12月18日第3種郵便物認可 ISSN 1344-8595

「変わらない進路」
ジョン・ヒラマン・サリーネ画，
シルバーメイプル材の彫刻。

作者は作品についてこう述べている。
「この大皿はリーハイの夢を表しており，
鉄の棒をつかむことも，
手を放して見知らぬ道に迷いこむことも，
わたしたち自身の自由であることを
表現しています。」
（1ニーファイ8章参照）
第8回国際美術コンテストの
そのほかの作品は
「神の偉大な業を思い起こす」
（30ページ）を参照してください。

0 402092 833007 09283 300